

人類の出現と文明ブリン ト

名前

- 問1 古代のエジプトにおいて、太陽暦の作成や測量技術が発達した理由として、最も適当なものはどれですか。 (2026年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. ナイル川が定期的に増水するため、農作業の時期や土地の再測定が必要だったから。 | 2. 乾燥した砂漠地帯で水を確保するために、地下水路を建設する必要があったから。 | 3. 他地域との貿易を盛んに行うため、船の航海に必要な星の動きを観察したから。 | 4. 広大な領土を統一するために、王の権力を示す大型の建築物を建てる必要があったから。 |
|---|--|---|---|
- 問2 日本の古代文化において、遠く離れたギリシャ文化の影響が指摘されることがあります。法隆寺の建築様式や金堂壁画に見られる、ギリシャ文化とオリエント文化が融合した文化の影響について、その伝播の経緯を説明したものととして適切なものを選んでください。 (2022年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 遣隋使や遣唐使が地中海沿岸まで直接渡航し、古代ギリシャの写実的な彫刻技法や絵画技法を直接日本に持ち帰った。 | 2. 十字軍の遠征によってヨーロッパに伝わったオリエントの技術が、大航海時代の宣教師によって飛鳥時代の日本へ紹介された。 | 3. アレクサンドロス大王の遠征を契機に生まれた文化が、中央アジアの仏教美術に取り入れられ、シルクロードを経て日本へ伝わった。 | 4. 唐の時代に完成した水墨画の技法が、ギリシャの遠近法と偶然一致したことで、日本の寺院建築の装飾として採用された。 |
|--|--|---|--|
- 問3 秦の始皇帝が、中国の北部に「万里の長城」を築き、大規模な防壁を整備した歴史的な背景や目的を説明したものととして、最も適切なものはどれですか。 (2024年 京都府公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------------|--------------------------------|---------------------------------|--------------------------------|
| 1. 北方の遊牧民の侵入を防ぎ、国内の安定を図るため | 2. 東南アジア諸国との交易を独占し、経済を活性化させるため | 3. 国内の農民が勝手に国外へ逃亡するのを物理的に遮断するため | 4. 仏教を国教として保護し、巡礼者のための道を整備するため |
|----------------------------|--------------------------------|---------------------------------|--------------------------------|
- 問4 古代エジプト文明の特色について述べた説明として、文化的な特徴と建築物の組み合わせが正しいものはどれですか。 (2019年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 亀の甲羅などに刻まれた甲骨文字を使用し、ナイル川のはんらんを鎮める儀式を行った。 | 2. 太陽暦を用いてはんらん時期を予測し、ジグuratと呼ばれる聖なる塔を各地に建設した。 | 3. 粘土板に刻まれた楔形文字を使用し、天体観測の結果をピラミッドの壁面に記録した。 | 4. 事物の形をかたどった象形文字（ヒエログリフ）を使用し、王の墓とされるピラミッドを建設した。 |
|---|---|--|--|
- 問5 古代ギリシャの都市国家（ポリス）について、代表的な都市の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2024年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|-------------|--------------|-------------|
| 1. 長安・洛陽 | 2. アテネ・スパルタ | 3. メンフィス・テーベ | 4. ローマ・カルタゴ |
|----------|-------------|--------------|-------------|
- 問6 7世紀に成立したイスラム教の教えや特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2025年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. シャカ（釈迦）がインドで修行の末に悟りを開き、生老病死などの苦しみから逃れる道を説いている。 | 2. 孔子が戦乱の世を収めるために、家族の道徳である「仁」や社会の決まりである「礼」を説いている。 | 3. パレスチナでイエスが説き始め、すべての人間を愛する「隣人愛」と神による救済を強調している。 | 4. 唯一の神アッラーの前ではすべての信者が平等であると説き、日常生活の細かな規律を定めている。 |
|---|---|--|--|
- 問7 古代アテネで直接民主政が成立・維持された背景や特徴について、現代の民主主義と比較した説明として最も適切なものを選びなさい。 (2024年 山梨県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|-------------------------------------|--------------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 国家の規模が小さく、市民が特定の場所に集まって直接議論することが可能だった | 2. 通信技術が発達していたため、遠隔地からでも市民が投票に参加できた | 3. 選挙によって選ばれた専門の議員が、市民の代わりに法律を制定していた | 4. 全ての住民が平等な権利を持っていたため、争いなく物事が決定されていた |
|--|-------------------------------------|--------------------------------------|---------------------------------------|
- 問8 古代ローマ帝国では、イエスの教えを信じる人々を当初は迫害していましたが、のちに帝国を統治するうえで民衆の団結を強めるためにキリスト教を公認し、4世紀末には特定の宗教のみを国の宗教として定めました。このように、国家が法律によって特定の宗教を公に認めたものを何といいますか。 (2020年 島根県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|-------|---------|
| 1. 仏教 | 2. 国教 | 3. 儒教 | 4. 民主政治 |
|-------|-------|-------|---------|
- 問9 18世紀半ばから19世紀末にかけてのロンドンでは、人口が約100万人から650万人近くへと垂直に近い角度で急増しました。これに伴い、テムズ川の水質悪化が深刻な社会問題となりましたが、この時期に汚染が急速に進んだ背景として最も適切な説明を選びなさい。 (2025年 島根県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 世界的な気温上昇によってテムズ川の水量が減少し、もともと川に含まれていた有害物質の濃度が相対的に高まったため。 | 2. 石炭の大量消費によって発生した硫黄酸化物が雨に溶け、強い酸性雨となって河川の生態系を破壊したため。 | 3. 産業革命による工場建設が進んだことで、工場から排出される化学物質を含んだ排水が主な汚染源となったため。 | 4. 急激な人口集中に対して下水道などのインフラ整備が追いつかず、家庭からの生活排水が直接河川に流れ込んだため。 |
|--|--|--|--|
- 問10 紀元前3000年ごろ、西アジアのチグリス川とユーフラテス川の流域で栄えた文明は、肥沃な土地を利用して灌漑農業が行われ、粘土板に刻まれる楔形文字などの独自の文化を生み出しました。この文明の名称として正しいものを選択してください。 (2018年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|-----------|-------------|---------|
| 1. インダス文明 | 2. エジプト文明 | 3. メソポタミア文明 | 4. 中国文明 |
|-----------|-----------|-------------|---------|
- 問11 紀元前2500年頃からインド北西部の河川流域で栄え、モヘンジョ・ダロに代表されるような、道路が碁盤の目のように整備され上下水道を備えた計画的な都市を築いた文明を何といいますか。 (2024年 滋賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|-------------|---------|-----------|
| 1. エジプト文明 | 2. メソポタミア文明 | 3. 中国文明 | 4. インダス文明 |
|-----------|-------------|---------|-----------|
- 問12 秦の始皇帝が、国内でバラバラだった文字や貨幣、度量衡（単位）を一つに統一した歴史的な背景や目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2017年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 地方の有力者に独自の経済権限を与えることで、各地域の反乱を抑えようとしたため。 | 2. 広大な領土を一つの国家として効率的に統治し、税の徴収や命令の伝達を円滑にするため。 | 3. 周辺諸国との大規模な朝貢貿易を開始するために、国際的な共通規格を作る必要があったため。 | 4. 儒教の教えを全国に広めることで、民衆の道徳心を高めて犯罪を減らそうとしたため。 |
|--|--|--|--|
- 問13 紀元前5世紀頃の世界各地の統治形態を比較したとき、当時のギリシャにおける状況を説明したものととして最も適切なものはどれですか。 (2022年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. ピラミッドを建設した王のように、神の化身としての絶対的な権力を持つ個人による統治が主流であった。 | 2. 有力な王や皇帝が広大な領土を一括して支配する中央集権的な国家が形成されていた。 | 3. 万里の長城などの大規模な土木作業を国家の総力で指揮する、強力な皇帝による統治が行われていた。 | 4. ポリスと呼ばれる小規模な都市国家が数多く成立し、それぞれが独立して統治を行っていた。 |
|---|--|---|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 ナイル川が定期的に増水するため、農作業の時期や土地の再測定が必要だったから。	ナイル川は毎年決まった時期に増水するため、その時期を正確に知るための太陽暦が作られました。また、増水によって農地の境界線が消えてしまうことから、土地を正しく測り直すための測量技術が発達しました。
問2	答え 3 アレクサンドロス大王の遠征を契機に生まれた文化が、中央アジアの仏教美術に取り入れられ、シルクロードを経て日本へ伝わった。	ヘレニズム文化は、ギリシャ文化が東方へと広がる中で現地の文化と混ざり合い、ガンダーラ美術などの仏教美術に大きな影響を与えました。これが中国や朝鮮半島を経由し、仏教とともに日本へ伝わったため、法隆寺の金堂壁画や柱の膨らみ（エンタシス）などに、遠く離れたギリシャ文化との共通点が見られることになりました。これは当時の日本が国際的な文化交流のネットワークの終着点であったことを示しています。
問3	答え 1 北方の遊牧民の侵入を防ぎ、国内の安定を図るため	当時の中国にとって、北方から機動力を活かして攻め込んでくる遊牧民（匈奴）の存在は大きな脅威でした。始皇帝は中国全土を統一した後、国家の安全保障のために大規模な土木工事を行い、これら遊牧民の侵入を阻止するための防壁を築きました。これが万里の長城の起源であり、その後の王朝でも修復や改修が繰り返されました。
問4	答え 4 事物の形をかたどった象形文字（ヒエログリフ）を使用し、王の墓とされるピラミッドを建設した。	エジプト文明では、事物の形を簡略化した象形文字（ヒエログリフ）が用いられ、王（ファラオ）の権力を象徴するピラミッドなどの巨大建築物が造られました。楔形文字やジググラトはメソポタミア文明、甲骨文字は中国文明の特徴であり、それぞれ発生した地域や背景が異なります。
問5	答え 2 アテネ・スパルタ	古代ギリシャには数百のポリスが存在していましたが、その中でも民主政を発達させたアテネと、強力な軍事教育で知られたスパルタは、ギリシャ世界を代表する二大ポリスとして歴史上重要な役割を果たしました。
問6	答え 4 唯一の神アッラーの前ではすべての信者が平等であると説き、日常生活の細かな規律を定めている。	イスラム教はムハンマドによって創始され、神の前での平等を説きました。また、信仰の告白、礼拝、喜捨、断食、巡礼という「五行」に代表されるように、生活と宗教が密接に結びついているのが特徴です。他の選択肢は、順にキリスト教、仏教、儒教の説明です。
問7	答え 1 国家の規模が小さく、市民が特定の場所に集まって直接議論することが可能だった	古代ギリシャのポリス（都市国家）は、現代の国家に比べて人口や面積の規模が非常に小さかったため、市民が一堂に会して直接議論する「直接民主政」が可能でした。現代の国家では規模が大きすぎるため、代表者を選ぶ「間接民主政（議会制民主主義）」が一般的ですが、アテネでは市民が自ら国政に携わる形態がとられていました。
問8	答え 2 国教	ローマ帝国は広大な領土と多様な民族を支配するために、当初は皇帝を神として崇拝することを強要し、それを拒むキリスト教徒を弾圧しました。しかし、社会不安が増大する中でキリスト教が急速に広まったため、帝国を維持・統合する手段としてこれを利用する方針に転換しました。その結果、テオドシウス帝の時代にキリスト教以外の宗教を禁止し、国の宗教としての地位を確立させました。
問9	答え 4 急激な人口集中に対して下水道などのインフラ整備が追いつかず、家庭からの生活排水が直接河川に流れ込んだため。	産業革命期の大都市では、短期間に爆発的な人口増加が起きました。当時の都市開発において、増え続ける住民が出す生活排水を処理する仕組みが十分に整っていなかったことが、テムズ川の深刻な水質汚濁を招く直接的原因となりました。工場の排水も問題ではありましたが、この時期のロンドンにおける最大の汚染要因は未処理の生活排水でした。
問10	答え 3 メソポタミア文明	チグリス川とユーフラテス川の二つの河川の間に位置する地域では、定期的な増水によって運ばれる肥沃な土壌を利用した農業が発展しました。この地域では楔形文字のほかにも、太陰暦や六十進法が考案され、その後の文明に大きな影響を与えました。
問11	答え 4 インダス文明	インダス川流域で発達したこの文明は、高度な都市計画に基づいた都市遺跡が特徴です。レンガ造りの建物や排水溝などが整えられており、当時の高い測量技術や土木技術の存在がうかがえます。
問12	答え 2 広大な領土を一つの国家として効率的に統治し、税の徴収や命令の伝達を円滑にするため。	戦国時代の諸国が並立していた状態から一つにまとまった秦では、各地で異なっていた基準を統一することが急務でした。度量衡や貨幣を統一することで経済活動を安定させ、文字を統一することで皇帝の命令を正確に全国へ行き渡らせることが可能になり、中央集権的な支配を確立する基盤となりました。
問13	答え 4 ポリスと呼ばれる小規模な都市国家が数多く成立し、それぞれが独立して統治を行っていた。	紀元前5世紀頃のギリシャは、エジプトや後に登場する秦・ローマ帝国のような大規模な統一国家ではなく、「ポリス」と呼ばれる自立した都市国家が集まって構成されていました。アテネやスパルタといった各ポリスは独自の統治を行っており、特にアテネでは市民による民主政が発達するなど、広域を支配する君主制とは異なる政治文化を持っていました。

人類の出現と文明ブリン ト

名前

- 問1 7世紀にムハンマドが創始したイスラム教が、アラビア半島の枠を超えて北アフリカや中央アジアまで急速に拡大した背景として、宗教上の仕組みから説明できるものはどれか。 (2026年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|--------------------------------|
| 1. 各地の神々をアラーの化身として認め、多神教を取り込んだため。 | 2. 唯一神アラーのもとでは、すべての信者が平等であると説いたため。 | 3. 世俗の権力とは一切関わらず、個人の心の救済のみを追求したため。 | 4. 厳しい身分制度を肯定し、支配階級の権限を強化したため。 |
|-----------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|--------------------------------|
- 問2 南アメリカのアンデス山脈の急斜面に位置し、15世紀頃にインカ帝国によって築かれた、精緻な石積み の遺構が特徴的な世界遺産の名称として正しいものを選択してください。 (2015年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------|-------------|-----------|----------|
| 1. アンコール・ワット | 2. モヘンジョ・ダロ | 3. マチュピチュ | 4. コロッセオ |
|--------------|-------------|-----------|----------|
- 問3 南アメリカのアンデス山脈付近に位置する世界遺産の遺構「マチュピチュ」を築いた文明について、その特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2022年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. カミソリの刃も通さないほど精巧な石造建築物を築き、山岳地帯に広大な道路網を整備した。 | 2. 地中海東岸の拠点に海上交易で活躍し、のちのアルファベットの原型となる文字を考案した。 | 3. 強大な騎馬軍団による機動力を活かしてユーラシア大陸にまたがる史上最大の帝国を築いた。 | 4. インド亜大陸においてイスラム文化とインド固有の文化を融合させ、タージ・マハルを建立した。 |
|---|---|---|---|
- 問4 日本の歴史における文化財や出来事について、年代の古いものから順に正しく並んでいるものはどれですか。鑑真が関わった唐招提寺の建立、重源らが中心となった東大寺の再建、足利義政による銀閣（慈照寺）の建立、石見銀山などの銀鉱山の開発、徳川家康を祀る日光東照宮の造営という5つのトピックの前後関係を基準に考えなさい。 (2015年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 東大寺の再建 → 唐招提寺の建立 → 銀鉱山の開発 → 銀閣の建立 → 日光東照宮の造営 | 2. 銀閣の建立 → 唐招提寺の建立 → 東大寺の再建 → 銀鉱山の開発 → 日光東照宮の造営 | 3. 唐招提寺の建立 → 銀閣の建立 → 東大寺の再建 → 日光東照宮の造営 → 銀鉱山の開発 | 4. 唐招提寺の建立 → 東大寺の再建 → 銀閣の建立 → 銀鉱山の開発 → 日光東照宮の造営 |
|---|---|---|---|
- 問5 古代エジプト文明の特色について述べた説明として、文化的な特徴と建築物の組み合わせが正しいものはどれですか。 (2019年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 事物の形をかたどった象形文字（ヒエログリフ）を使用し、王の墓とされるピラミッドを建設した。 | 2. 太陽暦を用いてはららん時期を予測し、ジグuratと呼ばれる聖なる塔を各地に建設した。 | 3. 亀の甲羅などに刻まれた甲骨文字を使用し、ナイル川のはららんを鎮める儀式を行った。 | 4. 粘土板に刻まれた楔形文字を使用し、天体観測の結果をピラミッドの壁面に記録した。 |
|--|---|---|--|
- 問6 古代メソポタミアにおいて、粘土板に文字を刻んで情報を記録する仕組みが発達した背景として、当時の社会状況をふまえた説明として最も適切なものはどれですか。 (2024年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 亀の甲羅や動物の骨を焼き、そのひび割れの形から国の吉凶を占う儀式を重視したため | 2. 巨大な墳墓の壁面に、王の死後の世界を描いた物語を装飾として残す必要があったため | 3. 仏教の教えを周辺諸国に広めるため、持ち運びが可能な軽い素材に経典を記す必要があったため | 4. 都市国家の運営において、収穫した農産物の量や交易の記録を正確に残す必要があったため |
|--|--|--|--|
- 問7 古代中国の黄河文明で用いられた「甲骨文字」について、その特徴や歴史的背景を説明した文として最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2017年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------------|--------------------------------------|--|-------------------------------------|
| 1. シュメール人が粘土板に刻んだ文字で、のちに周辺諸国へと広まった。 | 2. 亀の甲羅などに占いの結果を記したもので、現在の漢字の起源となった。 | 3. フェニキア人が考案した表音文字で、のちのアルファベットの基礎となった。 | 4. エジプトでパピルスという紙に書かれた文字で、王の業績を記録した。 |
|-------------------------------------|--------------------------------------|--|-------------------------------------|
- 問8 中国文明の初期の王朝である殷（いん）では、政治や軍事に関する重要な事柄を決定する際、ある特別な方法が用いられていました。その方法と、それに関連して生まれた文化的な特徴について説明したものとして正しいものはどれですか。 (2019年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. インダス文字を用いた印章を使い、農産物や家畜の取引内容を正確に管理することで経済を安定させた。 | 2. パピルスと呼ばれる草の茎から作られた紙に、象形文字を用いて王の業績を詳しく記録した。 | 3. 石碑に刻まれたハンムラビ法典に基づき、厳格な裁判によって国家の秩序を維持した。 | 4. 亀の甲羅や牛の骨を焼いて現れたひびの形で神の意志を占う「骨占い」を行い、その結果を甲骨文字で記録した。 |
|--|---|--|--|
- 問9 円形闘技場（コロッセウム）に代表される大規模な石造建築物が造られた古代ローマ帝国では、キリスト教に対する扱いが時代とともに大きく変化しました。その経緯を説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2020年 島根県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|---|---|---------------------------------------|
| 1. 建国当初からキリスト教を保護し、シルクロードを通じて東アジアへ広めた | 2. 高度な天文学や数字の知識を持つキリスト教徒を優遇し、建国初期から公認していた | 3. ギリシャの民主政治の影響を受け、建国時から一貫してキリスト教を国教としていた | 4. 当初は厳しい迫害を行っていたが、のちに公認され、最終的に国教となった |
|---------------------------------------|---|---|---------------------------------------|
- 問10 十字軍の遠征が失敗に終わり、教皇や教会の権威が揺らぎ始めた後のヨーロッパでは、教会のあり方を批判する動きが起きました。ドイツにおいて「教会の免罪符（贖宥状）を購入することで罪の許しが得られると主張する説教者は間違いである」という意見書を発表し、宗教改革を始めた人物は誰ですか。 (2023年 山梨県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------|-------------|--------------|----------------|
| 1. イグナティウス・ロヨラ | 2. ジャン・カルバン | 3. マルティン・ルター | 4. フランシスコ・ザビエル |
|----------------|-------------|--------------|----------------|
- 問11 日本列島において、人々がナウマンゾウなどの大型動物を狩り、植物の採集を行って生活していた、土器が使用される前の時代に、主に使われていた石器の名称として適切なものを選びなさい。 (2017年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|---------|---------|--------|
| 1. 骨角器 | 2. 打製石器 | 3. 磨製石器 | 4. 金属器 |
|--------|---------|---------|--------|
- 問12 1789年に勃発したフランス革命の過程で採択され、近代民主主義の基礎となった宣言があります。この宣言の第1条で「人は、自由かつ権利において平等なものとして生まれ、生存する」と記され、第3条で「すべての主権の根源は、本質的に国民にある」と示されている文書の名称として正しいものを選びなさい。 (2019年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|----------|------------|---------|
| 1. 人権宣言 | 2. 権利の章典 | 3. マグナ・カルタ | 4. 独立宣言 |
|---------|----------|------------|---------|
- 問13 紀元前16世紀ごろ、中国の黄河流域におこった古代国家において、神への問いかけや占いの結果を記録するために、亀の甲羅や牛の骨に刻んで使われていた文字を何と言いますか。 (2019年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|-----------|---------|---------|
| 1. 甲骨文字 | 2. インダス文字 | 3. 象形文字 | 4. 楔形文字 |
|---------|-----------|---------|---------|

答え合わせ・解説

問1	答え 2 唯一神アラーのもとでは、すべての信者が平等であると説いたため。	イスラム教は唯一神アラーへの絶対的な帰依を求めると同時に、信者間の平等を強く説きました。この教えは、既存の身分制度や部族間の対立に苦しんでいた人々に受け入れられ、イスラム帝国の拡大とともに広範な地域へ普及する要因となりました。
問2	答え 3 マチュピチュ	マチュピチュは、現在のペルーにあるインカ帝国の遺跡です。標高約2400メートルの尾根に位置しており、鉄製の道具を持たなかったにもかかわらず、巨大な石を隙間なく組み合わせる高度な石造建築技術が用いられています。その立地から「空中都市」とも呼ばれ、世界文化遺産に登録されています。
問3	答え 1 カミソリの刃も通さないほど精巧な石造建築物を築き、山岳地帯に広大な道路網を整備した。	インカ帝国は、高地という厳しい自然環境に適応し、山々の斜面に段々畑を作ったり、石を精密に加工して宮殿や神殿を建設したりしました。この高度な石造技術は、現代の建築家も驚くほどの精度を誇ります。他の選択肢はそれぞれモンゴル帝国、ムガル帝国、フェニキアに関する説明です。
問4	答え 4 唐招提寺の建立 → 東大寺の再建 → 銀閣の建立 → 銀鋺山の開発 → 日光東照宮の造営	奈良時代には唐の僧・鑑真によって唐招提寺が建立されました。鎌倉時代になると、源平の争乱で焼失した東大寺が重源らによって再建され、大仏様という建築様式が取り入れられました。室町時代（15世紀）には足利義政により東山文化の象徴として銀閣が建てられます。その後、16世紀（戦国時代から安土桃山時代）にかけて石見銀山などの銀鋺山開発が本格化し、江戸時代に入ってから徳川家康を祀る日光東照宮が現在の華麗な姿に造営されました。
問5	答え 1 事物の形をかたどった象形文字（ヒエログリフ）を使用し、王の墓とされるピラミッドを建設した。	エジプト文明では、事物の形を簡略化した象形文字（ヒエログリフ）が用いられ、王（ファラオ）の権力を象徴するピラミッドなどの巨大建築物が造られました。楔形文字やジグuratはメソポタミア文明、甲骨文字は中国文明の特徴であり、それぞれ発生した地域や背景が異なります。
問6	答え 4 都市国家の運営において、収穫した農産物の量や交易の記録を正確に残す必要があったため	大きな河川の流域で農業が発展し、多くの人々が暮らす都市国家が形成されるようになると、蓄えられた余剰産物の管理や、遠方との交易の内容を正確に記録・保存する必要が生じました。文字は、複雑化した社会の運営や徴税を円滑に行うための実用的な統治ツールとして発明されました。
問7	答え 2 亀の甲羅などに占いの結果を記したもので、現在の漢字の起源となった。	甲骨文字は、紀元前1600年ごろの殷（商）の遺跡から発見された文字です。主に占いという宗教的な儀式の記録のために用いられましたが、その形や構造がのちの時代の漢字へと直接つながっている点が大きな歴史的意義を持っています。他の選択肢にある楔形文字（メソポタミア）やヒエログリフ（エジプト）とは成立過程や地域が異なります。
問8	答え 4 亀の甲羅や牛の骨を焼いて現れたひびの形で神の意志を占う「骨占い」を行い、その結果を甲骨文字で記録した。	古代の中国文明では、王が政治や祭祀を司る際、神の意志を確認するための占いが非常に重視されていました。この占いの結果を記録するために使われたのが甲骨文字です。このように、宗教的な儀式と政治が一体となった統治が行われていたことが、中国文明の大きな特徴の一つです。
問9	答え 4 当初は厳しい迫害を行っていたが、のちに公認され、最終的に国教となった	ローマ帝国は初期において、多神教の立場から皇帝崇拝を拒むキリスト教を「国家に反するもの」として処刑などの迫害を行いました。しかし、4世紀初めにコンスタンティヌス帝が信仰を認め（公認）、その後、帝国の分裂を防ぎ統治の正当性を支える基盤とするために、4世紀末には唯一の公式な宗教（国教）として定められました。シルクロードや民主政治などは、ローマ帝国のキリスト教政策とは異なる背景を持つ用語です。
問10	答え 3 マルティン・ルター	十字軍の失敗などによってカトリック教会の権威が低下する中、16世紀にドイツのルターが「九十五ヶ条の論題」を発表し、教会の腐敗を批判しました。これがきっかけとなり、聖書を信仰のよりどころとするプロテスタントが誕生する宗教改革へと発展しました。
問11	答え 2 打製石器	土器が出現する前の旧石器時代には、石を打ち欠いて作った打製石器が使われていました。この時代の後の縄文時代になると、石を磨いて作る磨製石器や、食料を煮炊きするための土器が使用されるようになります。石器の作り方の違いは、旧石器時代と新石器時代（日本では縄文時代以降）を区別する重要な指標です。
問12	答え 1 人権宣言	フランス革命の中で国民議会によって採択されたこの宣言は、封建的な身分制度を否定し、自由・平等、主権在民、私有財産の不可侵など、近代市民社会の原理を確立しました。アメリカの独立宣言（1776年）やイギリスの権利の章典（1689年）としばしば比較されますが、フランス革命という背景と、特に「主権が国民にある」ことを強く打ち出した点が特徴です。
問13	答え 1 甲骨文字	古代中国の殷では、政治の重要な決定を占いに頼っており、その内容を記録した文字が現在の漢字の原型となりました。エジプトの象形文字、メソポタミアの楔形文字、インダス文明のインダス文字など、他の古代文明で使われていた文字との違いを区別しておく必要があります。

人類の出現と文明ブリン ト

名前

問1 西暦1世紀、日本では倭の奴国の王が中国の漢（後漢）から金印を授かったとされる時期において、地中海を囲む広大な領土を支配していたローマ帝国の様子として最も適切なものを次の中から選びなさい。（2022年 佐賀県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 古代ギリシャ・ローマの文化を復興させようとするルネサンスの動きが広まり、レオナルド・ダ・ヴィンチらが活躍した。 | 2. アテネなどのポリス（都市国家）を中心に、市民が政治に参加する民主政治が最も盛んに行われた。 | 3. 広大な領土を統治するために、軍隊の移動を支える道路網や、都市生活に不可欠な水道などの公共施設が整備された。 | 4. メソポタミアにおいて、粘土板に商取引の記録を残すための楔形文字が発明され、高度な文明が築かれた。 |
|--|--|--|---|

問2 古代中国の殷王朝では、政治上の重要な決定を行う際に神の意思を問う占いが行われていました。この占いの結果などを記録するために、亀の甲羅や動物の骨に刻んで使われた文字を何と呼びますか。（2025年 大阪府公立入試 類似）

- | | | | |
|-----------------|---------|---------|------------|
| 1. 象形文字（ヒエログリフ） | 2. 甲骨文字 | 3. 楔形文字 | 4. アルファベット |
|-----------------|---------|---------|------------|

問3 古代エジプト文明の特色について述べた説明として、文化的な特徴と建築物の組み合わせが正しいものはどれですか。（2019年 埼玉県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 太陽暦を用いてはんらん時期を予測し、ジググラトと呼ばれる聖なる塔を各地に建設した。 | 2. 亀の甲羅などに刻まれた甲骨文字を使用し、ナイル川のはんらんを鎮める儀式を行った。 | 3. 事物の形をかたどった象形文字（ヒエログリフ）を使用し、王の墓とされるピラミッドを建設した。 | 4. 粘土板に刻まれた楔形文字を使用し、天体観測の結果をピラミッドの壁面に記録した。 |
|--|---|--|--|

問4 紀元前16世紀ごろの中国で成立した殷（いん）の遺跡からは、亀の甲羅や動物の骨に文字が刻まれた資料が数多く出土しています。この資料に刻まれた、現在の漢字の起源とされる文字を何といいますか。（2015年 長崎県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|---------|-----------|---------|
| 1. 象形文字 | 2. 甲骨文字 | 3. ヒエログリフ | 4. 楔形文字 |
|---------|---------|-----------|---------|

問5 古代中国の秦の時代に整備された「万里の長城」に関連する記述として、歴史的な背景を正しく説明しているものはどれですか。（2015年 佐賀県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|-----------------------------------|---|--|
| 1. シルクロードを通じた西方との貿易を独占するために、関所としてのみ活用された。 | 2. 農業生産を高めるために、黄河の氾濫を抑える目的で建設された。 | 3. 匈奴などの北方遊牧民族の侵入を防ぐために、大規模な防衛線として築かれた。 | 4. 日本から派遣された遣隋使や遣唐使が、最先端の都の造りを学ぶための手本となった。 |
|---|-----------------------------------|---|--|

問6 古代ギリシャの代表的なポリスであるアテネにおいて、成人男子の市民全員が参加し、多数決によって国の重要な方針を決定した最高議決機関を何と呼びますか。（2025年 山口県公立入試 類似）

- | | | | |
|-------|--------|---------|--------|
| 1. 民会 | 2. 三部会 | 3. 帝国議会 | 4. 元老院 |
|-------|--------|---------|--------|

問7 古代ギリシャの都市国家（ポリス）について、代表的な都市の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2024年 和歌山県公立入試 類似）

- | | | | |
|----------|--------------|-------------|-------------|
| 1. 長安・洛陽 | 2. メンフィス・テーベ | 3. アテネ・スパルタ | 4. ローマ・カルタゴ |
|----------|--------------|-------------|-------------|

問8 秦の始皇帝が、国内でバラバラだった文字や貨幣、度量衡（単位）を一つに統一した歴史的な背景や目的として、最も適切な説明はどれですか。（2017年 大阪府公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 周辺諸国との大規模な朝貢貿易を開始するために、国際的な共通規格を作る必要があったため。 | 2. 儒教の教えを全国に広めることで、民衆の道徳心を高めて犯罪を減らすとしたため。 | 3. 広大な領土を一つの国家として効率的に統治し、税の徴収や命令の伝達を円滑にするため。 | 4. 地方の有力者に独自の経済権限を与えることで、各地域の反乱を抑えようとしたため。 |
|--|---|--|--|

問9 古代文明の一つであるエジプト文明において、天文学や数学などの科学技術が高度に発達した背景として、最も適切な説明はどれですか。（2026年 沖縄県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|-------------------------------------|--|
| 1. ハムラビ法典のような厳しい法律を運用するために、文字の記録を重視したため | 2. ナイル川の氾濫時期を予測し、洪水後の土地を正確に測り直す必要があったため | 3. 甲骨文字を用いて亀の甲羅で占うことで、政治的な意思決定を行うため | 4. 都市国家アテネとの交易を円滑にするため、共通の度量衡を確立する必要があったため |
|---|---|-------------------------------------|--|

問10 世界の四大文明は、アフリカのナイル川、南アジアのインダス川、東アジアの黄河や長江といった大河の流域で成立しました。これらの文明が大河の周辺で発展した理由について、当時の社会の仕組みの観点から説明したものと最も適切なものはどれですか。（2018年 高知県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 大河の周辺には、ピラミッドや巨大な城壁などの石造建築物を作るために必要な良質の石材が、世界で唯一豊富に存在したから。 | 2. 河川の急流を利用した水車によってエネルギーを確保し、それを用いて青銅器や鉄器を大量生産する工業化に成功したから。 | 3. 大河は他民族の侵入を完全に防ぐ天然の壁となり、軍隊を持つ必要がなくなったことで文化の研究に専念できたから。 | 4. 大規模な灌漑や治水工事を行うために、人々を効率よく組織し、まとめ上げる強力な指導者が現れて国家が形成されたから。 |
|---|---|--|---|

問11 紀元前2500年ごろ、現在のパキスタン付近を流れる大河の流域に成立し、高度な都市文化を形成した文明について述べた文として、最も適切なものはどれか。（2016年 愛知県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|----------------------------------|
| 1. ティグリス川・ユーフラテス川流域で栄え、楔形文字や太陰暦を生み出したメソポタミア文明 | 2. インダス川流域で栄え、モヘンジョ・ダロなどの計画的な都市遺跡を特徴とするインダス文明 | 3. ナイル川流域で栄え、ピラミッドの造営や象形文字の使用を特徴とするエジプト文明 | 4. 黄河流域で栄え、青銅器の使用や甲骨文字を特徴とする黄河文明 |
|---|---|---|----------------------------------|

問12 古代文明の文化や技術に関する記述のうち、古代エジプト文明について述べたものと最も適切なものはどれですか。（2023年 熊本県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 農作業の時期を把握するために太陽の動きに基づいた暦が作られ、神殿の壁などには神聖文字が刻まれた。 | 2. 亀の甲羅や動物の骨に文字を刻み、それを用いて国家の重大な事柄を占う政治が行われた。 | 3. 月の満ち欠けに基づいた暦が使用され、粘土板には楔（くさび）のような形の文字が書き残された。 | 4. インダス川流域で発達し、印章などに独自の文字が刻まれたが、現在もその多くは解読されていない。 |
|---|--|--|---|

問13 古代アテネの民主政において、政治に参加する権利（参政権）を持っていた人々の範囲について述べた説明として、正しいものを選びなさい。（2024年 山梨県公立入試 類似）

- | | | | |
|----------------------|-----------------------|---------------------------|---------------------------|
| 1. 土地を所有する貴族と、その家族全員 | 2. アテネに居住する、成人男性の市民のみ | 3. 一定の納税額を満たした、在留外国人を含む男性 | 4. アテネに居住する、女性や奴隷を含む全ての成人 |
|----------------------|-----------------------|---------------------------|---------------------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 3 広大な領土を統治するために、軍隊の移動を支える道路網や、都市生活に不可欠な水道などの公共施設が整備された。	西暦1世紀頃のローマ帝国は「パクス・ロマーナ（ローマの平和）」と呼ばれる最盛期にありました。広大な帝国全域に張り巡らされた「ローマの道」は軍隊の迅速な派遣を可能にし、都市部では高度な土木技術を用いて水道橋などの公共インフラが建設されました。メソポタミアの楔形文字やギリシャの民主政治は紀元前の出来事であり、ルネサンスは14世紀以降の出来事であるため、時期が一致しません。
問2	答え 2 甲骨文字	紀元前16世紀頃に成立した殷（商）では、王が国家の行事や戦争の成否を占うため、亀の甲羅や牛の肩甲骨を焼き、そのひび割れの形で吉凶を判断しました。そこに刻まれた文字は、現在の漢字の原型となったことで知られています。粘土板に刻まれたメソポタミアの楔形文字や、エジプトの象形文字とは成立の背景が異なります。
問3	答え 3 事物の形をかたどった象形文字（ヒエログリフ）を使用し、王の墓とされるピラミッドを建設した。	エジプト文明では、事物の形を簡略化した象形文字（ヒエログリフ）が用いられ、王（ファラオ）の権力を象徴するピラミッドなどの巨大建築物が造られました。楔形文字やジグuratはメソポタミア文明、甲骨文字は中国文明の特徴であり、それぞれ発生した地域や背景が異なります。
問4	答え 2 甲骨文字	中国最古の王朝とされる殷では、政治の重要な事柄を決定する際に神の意志を問う占いが行われていました。その占いの結果を亀の甲羅（甲）や動物の骨（骨）に刻んで記録したものが、現在の漢字のもとになった甲骨文字です。この文字が発見された都の跡は「殷墟（いんきょ）」と呼ばれ、当時の高度な文明を伝えています。
問5	答え 3 匈奴などの北方遊牧民族の侵入を防ぐために、大規模な防衛線として築かれた。	万里の長城は、秦の始皇帝が北方の遊牧民族である匈奴（きょうど）などの侵入を阻止するために、それまで各国が築いていた壁を修復・連結して大規模な防衛システムとしたものです。この巨大な建造物は、その後の王朝でも修復や拡大が繰り返され、中国の北方を守る重要な境界線となりました。都のモデルとなったのは長安などの「都城」であり、万里の長城とは役割が異なります。
問6	答え 1 民会	アテネでは、王や一部の貴族ではなく、市民が自ら政治を行う「民主政」が発達しました。その中心的な役割を担ったのが「民会」です。市民はアゴラ（広場）などに集まり、対話や議論を通じて戦争の開始や法律の制定といった重要な決断を下しており、これは現代の議会政治のルーツの一つとされています。
問7	答え 3 アテネ・スパルタ	古代ギリシャには数百のポリスが存在していましたが、その中でも民主政を発達させたアテネと、強力な軍事教育で知られたスパルタは、ギリシャ世界を代表する二大ポリスとして歴史上重要な役割を果たしました。
問8	答え 3 広大な領土を一つの国家として効率的に統治し、税の徴収や命令の伝達を円滑にするため。	戦国時代の諸国が並立していた状態から一つにまとまった秦では、各地で異なっていた基準を統一することが急務でした。度量衡や貨幣を統一することで経済活動を安定させ、文字を統一することで皇帝の命令を正確に全国へ行き渡らせることが可能になり、中央集権的な支配を確立する基盤となりました。
問9	答え 2 ナイル川の氾濫時期を予測し、洪水後の土地を正確に測り直す必要があったため	「エジプトはナイルのたまもの」という言葉がある通り、エジプトの生活はナイル川の恩恵を受けていました。毎年の増水時期を知るために天文学が発達して太陽暦が作られ、また、洪水によって境界が不明になった土地を再区画するために測量技術や幾何学（数学）が発達しました。
問10	答え 4 大規模な灌漑や治水工事を行うために、人々を効率よく組織し、まとめ上げる強力な指導者が現れて国家が形成されたから。	大河の流域で農業生産を安定させるためには、洪水を防ぐ治水や、田畑に水を引く灌漑といった大規模な土木作業が不可欠でした。これらの作業を統率する過程で、強力な権力を持つ王や指導者が現れ、階級や税の仕組み、文字による記録体系を持つ「国家」という組織が整えられていきました。
問11	答え 2 インダス川流域で栄え、モヘンジョ・ダロなどの計画的な都市遺跡を特徴とするインダス文明	現在のパキスタンを流れるインダス川流域は、国土の大部分が乾燥帯に属していますが、大河の氾濫による肥沃な土地を利用して文明が発達しました。この文明の最大の特徴は、整然とした道路や上下水道が完備された計画的な都市が建設されたことにあります。世界遺産にも登録されているモヘンジョ・ダロはその代表例であり、現代の日本からも遺跡の保全のために援助が行われています。
問12	答え 1 農作業の時期を把握するために太陽の動きに基づいた暦が作られ、神殿の壁などには神聖文字が刻まれた。	古代エジプトは「ナイルのたまもの」と称されるように、川の氾濫がもたらす肥沃な土壌によって農業が発展しました。そのため、氾濫の周期を正確に捉える太陽暦の発達は生存に直結する重要な技術でした。神聖文字（ヒエログリフ）は、パピルスという植物から作られた紙に書かれるほか、石碑や神殿に刻まれて記録として残されました。他の選択肢は順に、メソポタミア文明、中国文明、インダス文明の説明です。
問13	答え 2 アテネに居住する、成人男性の市民のみ	アテネの民主政は「全市民による政治」とされていますが、当時の「市民」の定義は現代よりも限定的でした。参政権が認められていたのは「成人男性の市民」だけであり、女性、奴隷、および在留外国人は、民会への参加や投票を行う権利を持っていませんでした。

人類の出現と文明ブリン

名前

- 問1 古代において、ナイル川の定期的な増水によってできた肥沃な土地を利用して発展し、象形文字や太陽暦を生み出した文明は何ですか。 (2026年 徳島県公立入試 類似)
1. インダス文明 2. エジプト文明 3. 中国文明 4. メソポタミア文明
- 問2 弥生時代に現れた青銅器と、奈良時代に現れた和同開珎。これら2つの資料の使われ方や目的の違いを説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2014年 愛媛県公立入試 類似)
1. 青銅器は狩猟の道具として実用的に使われたが、和同開珎は死者を弔うための副葬品として使われた。 2. 青銅器は主に祭りの道具などの宝物として使われたが、和同開珎は国家の権威を示し、建設費用をまかなう等の目的で発行された。 3. 青銅器は大陸との貿易を円滑にするための通貨であったが、和同開珎は国内の物々交換を禁止するために作られた。 4. 青銅器は稲作の収穫効率を高める農具として使われたが、和同開珎は寺院を建立する際の地面を固める材料として使われた。
- 問3 古代のエジプト文明、メソポタミア文明、インダス文明、中国文明の四つの文明について、その成立に共通する地理的条件を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2022年 和歌山県公立入試 類似)
1. 季節風の影響を強く受ける東アジアの沿岸部でのみ成立した 2. イスラム教の教えを共通の精神的基盤として砂漠地帯で発展した 3. 天体観測に基づき、すべての文明が太陽暦を主な暦として使用した 4. 農耕に適した肥沃な土地が得られる大河の流域で成立した
- 問4 西アジアのチグリス川とユーフラテス川という2つの大河の流域で栄えた古代文明について、その特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2017年 三重県公立入試 類似)
1. 黄河流域で青銅器が作られ、亀の甲羅などに刻まれる甲骨文字が使われた。 2. ナイル川の氾濫を予測するために太陽暦が作られ、象形文字が使用された。 3. チグリス・ユーフラテス両河の流域で、粘土板に刻まれるくさび形文字が発達した。 4. インダス川流域で、下水道などの設備を整えた計画的な都市が建設された。
- 問5 日本で小野妹子が遣隋使として派遣された607年頃を含む7世紀初めに、アラビア半島でムハンマドによって創始され、その後の世界の歴史に大きな影響を与えた宗教は何ですか。 (2021年 新潟県公立入試 類似)
1. 仏教 2. イスラム教 3. ユダヤ教 4. キリスト教
- 問6 1789年に勃発したフランス革命の過程で採択され、近代民主主義の基礎となった宣言があります。この宣言の第1条で「人は、自由かつ権利において平等なものであるとして生まれ、生存する」と記され、第3条で「すべての主権の根源は、本質的に国民にある」と示されている文書の名称として正しいものを選びなさい。 (2019年 香川県公立入試 類似)
1. 独立宣言 2. 人権宣言 3. マグナ・カルタ 4. 権利の章典
- 問7 古代文明とその特徴を説明した文として、ナイル川流域で栄えた文明に当てはまるものはどれですか。 (2026年 徳島県公立入試 類似)
1. 黄河や長江の流域で起こり、甲骨文字や青銅器が作られた。 2. インダス川の流域で栄え、モヘンジョ・ダロなどの都市遺跡が造られた。 3. 定期的な増水を利用して農耕を行い、太陽暦や象形文字が作られた。 4. チグリス川とユーフラテス川の流域で発展し、太陰暦や楔形文字が使われた。
- 問8 アフリカのナイル川流域で発展した古代エジプト文明において、川の定期的な増水を予測し、農作の時期を正確に把握するために作成された暦（こよみ）を何といいますか。 (2026年 沖縄県公立入試 類似)
1. 太陽暦 2. 二十四節気 3. 太陰暦 4. グレゴリオ暦
- 問9 ムハンマドがメッカでイスラム教の布教を始めた当初、現地の富裕層や権力者から激しい迫害を受けた理由として、最も適切な背景を説明したものを選びなさい。 (2019年 埼玉県公立入試 類似)
1. 神の前ではすべての信者が平等であると説いたから 2. 王を神の化身として崇拝することを強制したから 3. 特定の身分の人だけが救われるという教義だったから 4. 偶像崇拝を強く推奨し、古い寺院を壊したから
- 問10 安土桃山時代に行われた朝鮮侵略（文禄・慶長の役）に関連して、日本の伝統的な陶芸技術が大きく発展した理由として最も適切な説明はどれですか。 (2025年 岩手県公立入試 類似)
1. 朝鮮から多くの陶工が日本へ連れてこられ、各地で窯を開いたから。 2. 聖武天皇が保護した正倉院の宝物を手本にして作られたから。 3. 明から勘合を取り寄せて質の高い陶磁器を大量に輸入したから。 4. 渡来人が大陸から新しく須恵器の作製技術を日本に伝えたから。
- 問11 古代のイタリア半島を中心に発展したある国家の歴史的特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2025年 和歌山県公立入試 類似)
1. イタリア半島を拠点としながらも、共和制を経験せずに最初から強力な皇帝による専制政治が行われた。 2. 紀元前6世紀に共和制が始まり、地中海沿岸の広い地域を統一して巨大な帝国へと発展した。 3. 紀元前6世紀に直接民主政を確立し、地中海統一後も小規模な都市国家の連合体を維持した。 4. 地中海東岸で興り、シルクロードを通じて中国の長安と直接的な政治同盟を結んでいた。
- 問12 古代中国の黄河文明で用いられた「甲骨文字」について、その特徴や歴史的背景を説明した文として最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2017年 大分県公立入試 類似)
1. シュメール人が粘土板に刻んだ文字で、のちに周辺諸国へと広まった。 2. エジプトでパピルスという紙に書かれた文字で、王の業績を記録した。 3. フェニキア人が考案した表音文字で、のちのアルファベットの基礎となった。 4. 亀の甲羅などに占いの結果を記したもので、現在の漢字の起源となった。
- 問13 7世紀に成立したイスラム教の教えや特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2025年 千葉県公立入試 類似)
1. シャカ（釈迦）がインドで修行の末に悟りを開き、生老病死などの苦しみから逃れる道を説いている。 2. 唯一の神アッラーの前ではすべての信者が平等であると説き、日常生活の細かな規律を定めている。 3. 孔子が戦乱の世を収めるために、家族の道徳である「仁」や社会の決まりである「礼」を説いている。 4. パレスチナでイエスが説き始め、すべての人間を愛する「隣人愛」と神による救済を強調している。
- 問14 18世紀後半から20世紀前半にかけてオーストラリアを統治し、メルボルンの街並みに見られるような石造りの建築物やキリスト教の教会といった、ヨーロッパの都市に見られるような景観を形成する要因となった国はどこですか。 (2026年 奈良県公立入試 類似)
1. アメリカ合衆国 2. ポルトガル 3. イギリス 4. オランダ

答え合わせ・解説

問1	答え 2 エジプト文明	ナイル川の流域で発達したエジプト文明では、定期的な増水後の肥沃な土を利用して農耕が行われ、象形文字（ヒエログリフ）や太陽暦が作られました。
問2	答え 2 青銅器は主に祭りの道具などの宝物として使われたが、和同開珎は国家の権威を示し、建設費用をまかなう等の目的で発行された。	弥生時代の青銅器（銅鐻、銅剣、銅矛など）は、当初は武器の形をしていましたが、次第に大型化し、豊作を祈るなどの祭りの道具として用いられるようになりました。一方、奈良時代の和同開珎は、律令制のもとで国家の経済的基盤を固め、都の造営などの支出をまかなうために発行された貨幣です。資料の用途の変化は、単なる道具の進化ではなく、社会の仕組みが「村の共同体」から「統一国家」へと発展したことを示しています。
問3	答え 4 農耕に適した肥沃な土地が得られる大河の流域で成立した	四大文明はいずれも、ナイル川、チグリス・ユーフラテス川、インダス川、黄河・長江といった大河の周辺で誕生しました。これらの地域では、河川の氾濫によって運ばれる肥沃な土壌を利用して大規模な農耕が可能になり、食料生産が安定したことで人口が増え、国家や文明が形成されました。東アジアに限られた特徴ではなく、イスラム教の成立は文明誕生よりはるか後の時代のことです。
問4	答え 3 チグリス・ユーフラテス両河の流域で、粘土板に刻まれるくさび形文字が発達した。	メソポタミア文明は、現在のイラク周辺を流れるチグリス川とユーフラテス川の間に広がる地域で発展しました。この地域では農耕や商業が盛んに行われ、その記録を残すために粘土板にくさびのような形の文字を刻む「くさび形文字」が発明されました。また、天文学や数学も高度に発達し、農作業や儀式の目安となる暦が整備されました。
問5	答え 2 イスラム教	ムハンマドは7世紀初めに唯一神アッラーの啓示を受けたとして、アラビア半島のメッカでイスラム教を開きました。この時期の日本は飛鳥時代にあたり、聖徳太子（厩戸王）が隋（中国）へ小野妹子を派遣して大陸の制度を学ばせ、中央集権国家の確立を目指していた時期と重なります。
問6	答え 2 人権宣言	フランス革命の中で国民議会によって採択されたこの宣言は、封建的な身分制度を否定し、自由・平等、主権在民、私有財産の不可侵など、近代市民社会の原理を確立しました。アメリカの独立宣言（1776年）やイギリスの権利の章典（1689年）としばしば比較されますが、フランス革命という背景と、特に「主権が国民にある」ことを強く打ち出した点が特徴です。
問7	答え 3 定期的な増水を利用して農耕を行い、太陽暦や象形文字が作られた。	ナイル川流域で栄えたエジプト文明では、定期的にかかる川の増水を利用して農業が行われ、太陽暦や象形文字が発明されました。その他の選択肢は、メソポタミア文明、インダス文明、中国文明の説明となります。
問8	答え 1 太陽暦	ナイル川は毎年決まった時期に増水し、周囲に肥沃な土壌をもたらしました。この氾濫の周期を把握することは、農業を行う上で極めて重要であったため、天体の動きを観察することで1年を365日とする太陽暦が考案されました。これは後にローマで採用され、現在の暦の基礎となりました。
問9	答え 1 神の前ではすべての信者が平等であると説いたから	イスラム教は、神の前での平等を説き、貧しい人々への施しを重視しました。この教えは、商業によって利益を独占し、身分格差を維持しようとしていたメッカの富裕層にとって、既存の社会秩序を脅かす危険な思想とみなされたため、厳しい弾圧を受けることになりました。
問10	答え 1 朝鮮から多くの陶工が日本へ連れてこられ、各地で窯を開いたから。	安土桃山時代に豊臣秀吉が行った朝鮮侵略の際、連れてこられた朝鮮の陶工たちによって有田焼や薩摩焼などの優れた陶芸技術が日本に伝わり発展しました。勘合貿易は室町時代、須恵器の伝来は古墳時代、正倉院は奈良時代の出来事となります。
問11	答え 2 紀元前6世紀に共和制が始まり、地中海沿岸の広い地域を統一して巨大な帝国へと発展した。	この国家は、紀元前6世紀末に王を追放して共和制を開始しました。その後、ポエニ戦争などの有力な敵対勢力との戦いを経て、イタリア半島から地中海全域へと領土を拡大しました。紀元前1世紀末には、それまでの共和制から、実権を握る皇帝が統治する帝政へと移行し、長期間にわたる平和と繁栄を享受することとなりました。
問12	答え 4 亀の甲羅などに占いの結果を記したもので、現在の漢字の起源となった。	甲骨文字は、紀元前1600年ごろの殷（商）の遺跡から発見された文字です。主に占いという宗教的な儀式的記録のために用いられましたが、その形や構造がのちの時代の漢字へと直接つながっている点が大きな歴史的意義を持っています。他の選択肢にある楔形文字（メソポタミア）やヒエログリフ（エジプト）とは成立過程や地域が異なります。
問13	答え 2 唯一の神アッラーの前ではすべての信者が平等であると説き、日常生活の細かな規律を定めている。	イスラム教はムハンマドによって創始され、神の前での平等を説きました。また、信仰の告白、礼拝、喜捨、断食、巡礼という「五行」に代表されるように、生活と宗教が密接に結びついているのが特徴です。他の選択肢は、順にキリスト教、仏教、儒教の説明です。
問14	答え 3 イギリス	オーストラリアは18世紀後半からイギリスの植民地となり、入植が進められました。その過程で、宗主国であるイギリスを中心としたヨーロッパの文化や建築技術が持ち込まれたため、現在もメルボルンなどの都市部には重厚な石造りの建物や教会が数多く残されています。

人類の出現と文明ブリン
ト

名前

- 問1
 古代エジプトでは、ナイル川の定期的な氾濫の時期を予測する必要から天文観測が発達しました。この文明で生み出された、1年を365日とする暦と、王の記録や寺院の壁画などに刻まれた象形文字の組み合わせとして正しいものはどれですか。
 （2023年 熊本県公立入試 類似）

1. 太陰暦と神聖文字（ヒエログリフ）
 2. 太陰暦と楔形文字
 3. 太陽暦と神聖文字（ヒエログリフ）
 4. 太陽暦と甲骨文字
- 問2
 イスラム教が成立した7世紀末から8世紀初め頃、日本では奈良県に高松塚古墳が造られました。この古墳の石室壁画には、古代中国の思想に基づき、方位を守る「四神（ししん）」と呼ばれる青龍・白虎・朱雀・玄武などの動物や、当時の人々の姿が描かれています。このような壁画の内容から、当時の日本が最も強く影響を受けていたと考えられる文化の地域はどこですか。
 （2025年 千葉県公立入試 類似）

1. ローマ
 2. インド
 3. ペルシャ
 4. 中国
- 問3
 中国の黄河流域で栄えた古代王朝である「殷（商）」において、亀の甲羅や牛の骨に刻んで用いられ、現在の漢字の原型となったとされる文字を何といいますか。
 （2020年 三重県公立入試 類似）

1. 金文
 2. 甲骨文字
 3. 象形文字
 4. 楔形文字
- 問4
 紀元前3世紀、戦国時代の中国を初めて統一した人物は、北方の遊牧民の侵入を防ぐためにそれまでの防壁を連結・整備しました。この人物として正しいものを次の中から選びなさい。
 （2024年 京都府公立入試 類似）

1. 秦の始皇帝
 2. 孔子
 3. 西郷隆盛
 4. フビライ・ハン
- 問5
 日本で最初の元号とされる「大化」が使われ、大化の改新などの国づくりが進められていた7世紀の西アジアにおいて、ムハンマドによって新しく開かれた宗教の名称を答えなさい。
 （2019年 千葉県公立入試 類似）

1. イスラム教
 2. 仏教
 3. キリスト教
 4. ヒンドゥー教
- 問6
 1949年、相沢忠洋によって関東地方の赤土の層（関東ローム層）から石器が発見されたことで、日本列島にも土器出現以前の文化が存在したことが初めて証明されました。この発見の舞台となった群馬県の遺跡の名前として適切なものを選びなさい。
 （2017年 群馬県公立入試 類似）

1. 登呂遺跡
 2. 岩宿遺跡
 3. 三内丸山遺跡
 4. 吉野ヶ里遺跡
- 問7
 古代文明の文化や技術に関する記述のうち、古代エジプト文明について述べたものとして最も適切なものはどれですか。
 （2023年 熊本県公立入試 類似）

1. 月の満ち欠けに基づいた暦が使用され、粘土板には楔（くさび）ののような形の文字が書き残された。
 2. 農作業の時期を把握するために太陽の動きに基づいた暦が作られ、神殿の壁などには神聖文字が刻まれた。
 3. インダス川流域で発達し、印章などに独自の文字が刻まれたが、現在もその多くは解読されていない。
 4. 亀の甲羅や動物の骨に文字を刻み、それを用いて国家の重大な事柄を占う政治が行われた。
- 問8
 日本列島における旧石器時代の人々の生活や道具の特徴について、その背景を含めて説明したものとして、最も適切な記述はどれですか。
 （2023年 三重県公立入試 類似）

1. 弓矢を用いてシカやイノシシなどの足の速い小動物を狩り、表面を磨き上げた磨製石器を主な道具として用いた。
 2. 大陸から伝わった稲作の技術により食料生産が安定し、収穫のために石包丁などの打製石器を用いた。
 3. 特定の場所に定住して竪穴住居を営み、食料を保存するために表面に縄目の文様をつけた土器を使用した。
 4. ナウマンゾウやオオツノシカなどの大型の獲物を追って移動しながら生活し、狩猟や解体には打製石器を用いた。
- 問9
 7世紀初め、アフリカ大陸の北東に位置し、紅海とペルシア湾に挟まれた三角形の半島において、唯一神アッラーを信仰する新しい宗教が成立しました。この宗教を創始した人物を、次の中から選びなさい。
 （2024年 愛知県公立入試 類似）

1. ムハンマド
 2. ルイ14世
 3. 釈迦
 4. バスコ＝ダ＝ガマ
- 問10
 メソポタミア文明において、太陰暦や楔形文字といった文化が発達した地理的な背景として、適切な説明はどれですか。
 （2016年 大分県公立入試 類似）

1. インダス川流域のような計画的な都市構造を持たなかったため、個別の住宅で排水を管理する必要があったため。
 2. チグリス川とユーフラテス川という二つの大河の恵みにより農業が発達し、収穫物の管理や記録の必要性が生じたため。
 3. ナイル川が毎年決まった時期に氾濫するため、その時期を正確に把握するための測量術や暦が必要となったため。
 4. 広大な黄河流域において、天の意思を占うための記録媒体として粘土が最も入手しやすかったため。
- 問11
 イタリア半島中部に位置する都市国家から発展し、紀元前6世紀末に貴族を中心とした「共和制」が成立した後、紀元前1世紀には地中海の全域を統一する巨大な帝国へと成長した国家の名前を答えなさい。
 （2025年 和歌山県公立入試 類似）

1. 長安
 2. アテネ
 3. ローマ
 4. バビロン
- 問12
 古代文明において使用された文字やその特徴に関する記述として、チグリス川・ユーフラテス川流域の文明に該当する説明を選びなさい。
 （2020年 大阪府公立入試 類似）

1. 牛の骨や亀の甲羅に文字を刻み込み、主に政治のゆくえを占うために利用した。
 2. バビルスと呼ばれる植物から作られた紙のようなものに、鳥や太陽の形を模した文字を書いた。
 3. 正方形の印章（スタンプ）に、動物の図像とともに刻まれたが、現在も解読が進んでいない。
 4. 粘土を固めた板の上に、尖ったペンで三角形の跡を組み合わせるようにして文字を記録した。
- 問13
 日本の歴史において、鎌倉時代や室町時代が含まれる1000年頃から1500年頃までの期間を「中世」と呼びますが、この時代から「近世」へと移り変わる大きな契機となった出来事の説明として、最も適切なものはどれですか。
 （2021年 大分県公立入試 類似）

1. 律令制度が確立され、天皇を中心とした中央集権国家が形作られた。
 2. 織田信長や豊臣秀吉によって、全国的な検地や刀狩などの政策が進められた。
 3. 稲作が伝来し、それまでの狩猟・採集中心の生活から農耕社会へと変化した。
 4. 明治維新が起こり、欧米の制度を積極的に取り入れた近代国家へと転換した。

答え合わせ・解説

問1	答え 3 太陽暦と神聖文字（ヒエログリフ）	ナイル川の氾濫はエジプトの農業に不可欠であり、その時期を正確に知るために太陽の動きを基にした太陽暦が作られました。この暦は後にローマで採用され、現在の暦の基礎となりました。また、ピラミッドや神殿の壁面に刻まれた文字は、象形文字の一種である神聖文字（ヒエログリフ）と呼ばれます。選択肢にある太陰暦や楔形文字はメソポタミア文明、甲骨文字は中国文明の特徴です。
問2	答え 4 中国	高松塚古墳の壁画に描かれた四神の思想や人物の服装は、当時の唐（中国）の文化の影響を強く反映したものです。この時期の日本は、遣唐使などを通じて大陸の高度な技術や思想、宗教、政治制度を積極的に導入し、国家の形成を進めていました。
問3	答え 2 甲骨文字	殷の時代には、国家の重要な事柄を占いで決めており、その結果を記録するために亀の甲羅や牛の骨に文字が刻まれました。これがのちの漢字の直接の祖先となり、中国文明の大きな特徴の一つとなっています。
問4	答え 1 秦の始皇帝	紀元前221年に中国を初めて統一した秦の始皇帝は、強力な中央集権体制を確立しました。北方の騎馬遊牧民である匈奴（きょうど）の侵攻に備え、それまで各国が築いていた長城を修築・連結して「万里の長城」を完成させました。孔子は春秋時代の儒教の始祖、フビライ・ハンは13世紀の元（モンゴル帝国）の皇帝、西郷隆盛は日本の幕末から明治にかけて活躍した人物です。
問5	答え 1 イスラム教	7世紀の西アジアでは、ムハンマドが唯一神アッラーの教えを説くイスラム教を創始しました。この時期の日本は飛鳥時代にあたり、聖徳太子の政治や大化の改新（645年）が行われていた時代と一致します。シャカによる仏教やギリシャのポリス形成は紀元前の出来事であり、イエスによるキリスト教の成立は1世紀のことです。
問6	答え 2 岩宿遺跡	群馬県の岩宿遺跡での発見は、日本の歴史学において画期的な出来事です。それまでは、火山の噴火による火山灰が堆積した関東ローム層からは人類の痕跡は見つからないと考えられていましたが、相沢忠洋がこの地層から打製石器を発見したことで、日本にも氷河時代に人類が生活していた「旧石器時代」があったことが確定しました。
問7	答え 2 農作業の時期を把握するために太陽の動きに基づいた暦が作られ、神殿の壁などには神聖文字が刻まれた。	古代エジプトは「ナイルのたまもの」と称されるように、川の氾濫がもたらす肥沃な土壌によって農業が発展しました。そのため、氾濫の周期を正確に捉える太陽暦の発達は生存に直結する重要な技術でした。神聖文字（ヒエログリフ）は、パピルスという植物から作られた紙に書かれるほか、石碑や神殿に刻まれて記録として残されました。他の選択肢は順に、メソポタミア文明、中国文明、インダス文明の説明です。
問8	答え 4 ナウマンゾウやオオツノシカなどの大型の獲物を追って移動しながら生活し、狩猟や解体には打製石器を用いた。	旧石器時代は氷河時代とも重なり、当時の人々は大型の動物を狩るために群れを追って移動を繰り返す生活を送っていました。そのため、獲物を仕留めたり解体したりするために、石を打ち欠いただけの鋭利な打製石器が活用されました。弓矢や定住生活、土器の使用は縄文時代、本格的な稲作や石包丁の使用は弥生時代の特徴であり、石包丁は磨製石器に分類されるため旧石器時代の説明としては誤りです。
問9	答え 1 ムハンマド	7世紀初めに、アラビア半島のメッカで商人をしていたムハンマドが神の啓示を受けたとして創始したのがイスラム教です。ムハンマドは唯一神アッラーへの帰依を説き、アラビア半島の諸部族を統合する精神的な支柱となりました。
問10	答え 2 チグリス川とユーフラテス川という二つの大河の恵みにより農業が発達し、収穫物の管理や記録の必要性が生じたため。	農業の発達により集団生活が大規模化すると、神殿での貢納品の管理や商業取引の記録が必要になりました。そこで身近にあった粘土を利用して楔形文字が刻まれ、農業に不可欠な時期の把握のために暦が発達しました。ナイル川の氾濫はエジプト文明、計画的な都市構造はインダス文明、古いによる記録は中国文明の文脈です。
問11	答え 3 ローマ	イタリア半島中部の小さな都市国家から始まったこの国家は、王政を廃止して貴族による共和制を確立しました。その後、平民の権利拡大や周辺地域への征服活動を通じて勢力を広げ、最終的には地中海を「われらが海」と呼ぶほどの広大な帝国を築き上げました。ギリシャのアテネと異なり、広大な領土を統治するための法整備や土木技術が発達した点も特徴です。
問12	答え 4 粘土を固めた板の上に、尖ったペンで三角形の跡を組み合わせるようにして文字を記録した。	メソポタミア文明が栄えた地域では、紙の原料となる植物が乏しかった一方で、良質な粘土が豊富に存在していました。そのため、粘土板に葦の茎などを押し当てて書くくさび形文字が普及しました。他の選択肢は、順にエジプト文明、中国文明、インダス文明の特徴を示しています。
問13	答え 2 織田信長や豊臣秀吉によって、全国的な検地や刀狩などの政策が進められた。	1500年代後半における中世から近世への転換は、戦国大名による領国支配や、続く信長・秀吉による全国統一事業が背景にあります。特に太閤検地や刀狩によって武士と農民の身分が明確に分けられたこと（兵農分離）は、近世という新しい社会構造を決定づける重要な要素となりました。

人類の出現と文明ブリン

名前

問1 古代東アジアの勢力範囲を説明した資料において、漢（前漢）の時代に万里の長城が築かれた場所を文章で表現する場合、その位置関係の説明として最も適切なものはどれですか。（2026年 埼玉県公立入試 類似）

- | | | | |
|-----------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 中国大陆の北側に位置する内陸部の境界線に沿って配置されている | 2. 日本列島に近い沿岸部に位置し、東方の島々との境界となっている | 3. 中国大陆の南部の海岸線に沿って、海上勢力を防ぐように配置されている | 4. 朝鮮半島の中央部を横断し、半島を南北に分断するように配置されている |
|-----------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|

問2 古代アテネで直接民主政が成立・維持された背景や特徴について、現代の民主主義と比較した説明として最も適切なものを選びなさい。（2024年 山梨県公立入試 類似）

- | | | | |
|--------------------------------------|--|-------------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 選挙によって選ばれた専門の議員が、市民の代わりに法律を制定していた | 2. 国家の規模が小さく、市民が特定の場所に集まって直接議論することが可能だった | 3. 通信技術が発達していたため、遠隔地からでも市民が投票に参加できた | 4. 全ての住民が平等な権利を持っていたため、争いなく物事が決定されていた |
|--------------------------------------|--|-------------------------------------|---------------------------------------|

問3 日本の歴史を、社会の仕組みの変化に基づいて大きく4つの時代に区分した場合、1500年頃から1800年代後半までの、織田信長・豊臣秀吉による統一政策や江戸幕府の支配が行われていた時代を何と呼びますか。（2021年 大分県公立入試 類似）

- | | | | |
|----------|-------|-------|----------|
| 1. 近代・現代 | 2. 中世 | 3. 近世 | 4. 原始・古代 |
|----------|-------|-------|----------|

問4 十字軍の遠征が失敗に終わり、教皇や教会の権威が揺らぎ始めた後のヨーロッパでは、教会のあり方を批判する動きが起きました。ドイツにおいて「教会の免許符（贖宥状）を購入することで罪の許しが得られると主張する説教者は間違いである」という意見書を発表し、宗教改革を始めた人物は誰ですか。（2023年 山梨県公立入試 類似）

- | | | | |
|-------------|----------------|----------------|--------------|
| 1. ジャン・カルバン | 2. イグナティウス・ロヨラ | 3. フランシスコ・ザビエル | 4. マルティン・ルター |
|-------------|----------------|----------------|--------------|

問5 古代ギリシャのポリスにおいて、市民が政治に参加できた主な理由として、軍事面での役割の変化が挙げられます。当時の市民はどのような姿で戦いに参加することで、政治的発言力を高めましたか。（2025年 山口県公立入試 類似）

- | | | | |
|------------------------|------------------------|-----------------------|-----------------------|
| 1. 騎士として馬に乗り、個人の武勇を競った | 2. 傭兵として雇われ、職業軍人として戦った | 3. 重装歩兵として密集陣形を組んで戦った | 4. 戦車を操り、遠距離から弓矢で攻撃した |
|------------------------|------------------------|-----------------------|-----------------------|

問6 7世紀のアラビア半島において、唯一の神アラーから啓示を受けたムハンマドによって創始された宗教は何か、名称を答えなさい。（2026年 三重県公立入試 類似）

- | | | | |
|----------|----------|-------|----------|
| 1. イスラム教 | 2. キリスト教 | 3. 仏教 | 4. ヒンドウ教 |
|----------|----------|-------|----------|

問7 紀元前2500年ごろ、現在のパキスタン付近を流れるインダス川流域で栄えた文明において使用され、石製の印章（印鑑）などに刻まれているものの、現在も解読されていない文字を何といいますか。（2017年 長崎県公立入試 類似）

- | | | | |
|-----------------|---------|---------|-----------|
| 1. 神聖文字（ヒエログリフ） | 2. 甲骨文字 | 3. 楔形文字 | 4. インダス文字 |
|-----------------|---------|---------|-----------|

問8 メソポタミア文明において、太陰暦や楔形文字といった文化が発達した地理的な背景として、適切な説明はどれですか。（2016年 大分県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. チグリス川とユーフラテス川という二つの大河の恵みにより農業が発達し、収穫物の管理や記録の必要性が生じたため。 | 2. 広大な黄河流域において、天の意思を占うための記録媒体として粘土が最も入手しやすかったため。 | 3. ナイル川が毎年決まった時期に氾濫するため、その時期を正確に把握するための測量術や暦が必要となったため。 | 4. インダス川流域のような計画的な都市構造を持たなかったため、個別の住宅で排水を管理する必要があったため。 |
|---|--|--|--|

問9 古代中国の王朝である殷（商）において、政治のあり方と文字の成り立ちについて述べた文として、最も適切なものを選びなさい。（2020年 岐阜県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. バビルスに記録された象形文字を用いて、ナイル川の氾濫を予測する天文学が発達した。 | 2. 亀の甲羅や牛の骨に占いの結果を刻む甲骨文字が使われ、それが漢字の原形となった。 | 3. 木簡や竹簡に墨で文字を書く技術が広まり、律令に基づいた法治国家の基礎が築かれた。 | 4. 粘土板に刻まれた楔形文字を用いて、目には目を、歯には歯をで知られる法典が記された。 |
|---|--|---|--|

問10 紀元前16世紀ごろの中国で成立した殷（いん）の遺跡からは、亀の甲羅や動物の骨に文字が刻まれた資料が数多く出土しています。この資料に刻まれた、現在の漢字の起源とされる文字を何といいますか。（2015年 長崎県公立入試 類似）

- | | | | |
|-----------|---------|---------|---------|
| 1. ヒエログリフ | 2. 象形文字 | 3. 甲骨文字 | 4. 楔形文字 |
|-----------|---------|---------|---------|

問11 18世紀半ばから19世紀末にかけてのロンドンでは、人口が約100万人から650万人近くへと垂直に近い角度で急増しました。これに伴い、テムズ川の水質悪化が深刻な社会問題となりましたが、この時期に汚染が急速に進んだ背景として最も適切な説明を選びなさい。（2025年 島根県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 石炭の大量消費によって発生した硫酸化物が雨に溶け、強い酸性雨となって河川の生態系を破壊したため。 | 2. 世界的な気温上昇によってテムズ川の水量が減少し、もともと川に含まれていた有害物質の濃度が相対的に高まったため。 | 3. 急激な人口集中に対して下水道などのインフラ整備が追いつかず、家庭からの生活排水が直接河川に流れ込んだため。 | 4. 産業革命による工場建設が進んだことで、工場から排出される化学物質を含んだ排水が主な汚染源となったため。 |
|---|--|--|--|

問12 古代文明における文字の記録方法と、その文明が成立した地理的条件の組み合わせとして、メソポタミア文明について正しく述べたものはどれですか。（2024年 佐賀県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 大河からもたらされる良質な粘土を板状にし、鋭い線の組み合わせによる文字を刻んだ。 | 2. 河畔に自生するパピルスという植物から紙のようなものを作り、そこに鳥や蛇などを模した文字を書いた。 | 3. 占いの道具として、亀の甲羅や牛の骨を使い、そこに複雑な線を組み合わせで刻んだ。 | 4. 川の周辺で採れる石に、主に商業活動の記録として、動物や人物の姿を彫り込んだ。 |
|---|---|--|---|

問13 石の柱に刻まれた「ハンムラビ法典」には、くさび形文字で「目には目を、歯には歯を」という原則が記されている。このように、法律を文字として記録し、公開した目的として最も適切なものはどれか。（2022年 和歌山県公立入試 類似）

- | | | | |
|-------------------------------------|----------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|
| 1. 文字を読めない民衆のために、刑罰の内容を絵で分かりやすく示すため | 2. 特定の神官階級にのみ法律を伝え、民衆を秘密裏に支配するため | 3. 他国との貿易において、商品の価格や取引のルールを共通化するため | 4. 裁判の基準を明確にし、広大な領土を統一的なルールで統治するため |
|-------------------------------------|----------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 中国大陸の北側に位置する内陸部の境界線に沿って配置されている	漢の時代の万里の長城は、王朝の北限を示すように、現在の中国の内陸部から黄河の北側、さらには朝鮮半島の付け根付近にかけての境界線上に築かれました。これは、農耕定住生活を送る漢の勢力圏と、それより北側に広がる遊牧民族の活動圏を物理的に切り分ける境界線の役割を果たしていました。
問2	答え 2 国家の規模が小さく、市民が特定の場所に集まって直接議論することが可能だった	古代ギリシャのポリス（都市国家）は、現代の国家に比べて人口や面積の規模が非常に小さかったため、市民が一堂に会して直接議論する「直接民主政」が可能でした。現代の国家では規模が大きすぎるため、代表者を選ぶ「間接民主政（議会制民主主義）」が一般的ですが、アテネでは市民が自ら国政に携わる形態がとられていました。
問3	答え 3 近世	日本の歴史区分において、戦国時代の終焉から明治維新までの期間は「近世」に分類されます。この時期は兵農分離が進み、幕藩体制という統一的な政治組織が確立されたことが大きな特徴です。500年頃までの「原始・古代」、武士の台頭が見られる1000年頃からの「中世」と区別されます。
問4	答え 4 マルティン・ルター	十字軍の失敗などによってカトリック教会の権威が低下する中、16世紀にドイツのルターが「九十五ヶ条の論題」を発表し、教会の腐敗を批判しました。これがきっかけとなり、聖書を信仰のよりどころとするプロテスタントが誕生する宗教改革へと発展しました。
問5	答え 3 重装歩兵として密集陣形を組んで戦った	商工業の発展により武器を自費で用意できるようになった平民たちは、「重装歩兵」としてポリスの防衛を担うようになりました。彼らが密集陣形（ファランクス）を組んで戦いの主力となったことで、国防に貢献しているという自負が生まれ、それが参政権を要求する背景となりました。このプロセスが、王政から民主政へと移行する大きな要因となりました。
問6	答え 1 イスラム教	ムハンマドは商業都市メッカで、唯一神アラウの啓示を受けたとしてこの宗教を始めました。聖典をコーランとし、信者の平等や一日に数回の礼拝など、生活全般にわたる厳しい教えを定めたことで、アラビア半島から急速に広まりました。
問7	答え 4 インダス文字	インダス文明で用いられた文字は、象形文字に近い形態を持っており、これまでに約400種類の記号が確認されています。主に印章と呼ばれる石のハンコに動物の絵とともに刻まれており、交易の際の所有権を示すために使われたと考えられていますが、ロゼッタ・ストーンのような翻訳の鍵となる資料が見つかっていないため、今もなお未解読のままです。
問8	答え 1 チグリス川とユーフラテス川という二つの大河の恵みにより農業が発達し、収穫物の管理や記録の必要性が生じたため。	農業の発達により集団生活が大規模化すると、神殿での貢納品の管理や商業取引の記録が必要になりました。そこで身近にあった粘土を利用して楔形文字が刻まれ、農業に不可欠な時期の把握のために暦が発達しました。ナイル川の氾濫はエジプト文明、計画的な都市構造はインダス文明、占いによる記録は中国文明の文脈です。
問9	答え 2 亀の甲羅や牛の骨に占いの結果を刻む甲骨文字が使われ、それが漢字の原形となった。	殷の時代は、王が占いによって国政の重要事項を決定する神権政治が行われていました。その占いの道具として亀の甲羅や動物の骨が使われ、そこに刻まれた「甲骨文字」が現在の漢字のルーツとなりました。他の選択肢は、エジプト文明やメソポタミア文明、あるいは後の時代の中国の制度に関する説明です。
問10	答え 3 甲骨文字	中国最古の王朝とされる殷では、政治の重要な事柄を決定する際に神の意志を問う占いが行われていました。その占いの結果を亀の甲羅（甲）や動物の骨（骨）に刻んで記録したものが、現在の漢字のもとになった甲骨文字です。この文字が発見された都の跡は「殷墟（いんきょ）」と呼ばれ、当時の高度な文明を伝えています。
問11	答え 3 急激な人口集中に対して下水道などのインフラ整備が追いつかず、家庭からの生活排水が直接河川に流れ込んだため。	産業革命期の大都市では、短期間に爆発的な人口増加が起こりました。当時の都市開発において、増え続ける住民が出す生活排水を処理する仕組みが十分に整っていなかったことが、テムズ川の深刻な水質汚濁を招く直接的な原因となりました。工場の排水も問題ではありましたが、この時期のロンドンにおける最大の汚染要因は未処理の生活排水でした。
問12	答え 1 大河からもたらされる良質な粘土を板状にし、鋭い線の組み合わせによる文字を刻んだ。	メソポタミア文明が誕生した地域は、チグリス川・ユーフラテス川の氾濫によって堆積した肥沃な土壌が特徴です。石材や紙の原料が手に入りにくかった一方で、豊富に存在する泥（粘土）を記録媒体として活用する知恵が生まれました。この粘土板にくさび状の跡をつけることで、天体の観測記録やハンムラビ法典などの法規、商業取引の記録などが後世に残されることとなりました。
問13	答え 4 裁判の基準を明確にし、広大な領土を統一的なルールで統治するため	ハンムラビ王は、メソポタミアを統一した際、それまでバラバラだった慣習やルールを「成文法（文字に書かれた法律）」としてまとめました。誰の目にも見える形で法律を提示することで、公平な裁判の基準を示し、王の権威のもとで社会秩序を安定させる狙いがありました。

人類の出現と文明ブリン ト

名前

- 問1 古代中国の黄河文明で用いられた「甲骨文字」について、その特徴や歴史的背景を説明した文として最も適切なものを次の中から選びなさい。
(2017年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|-------------------------------------|--|-------------------------------------|
| 1. 亀の甲羅などに占いの結果を記したもので、現在の漢字の起源となった。 | 2. シュメール人が粘土板に刻んだ文字で、のちに周辺諸国へと広まった。 | 3. フェニキア人が考案した表音文字で、のちのアルファベットの基礎となった。 | 4. エジプトでパピルスという紙に書かれた文字で、王の業績を記録した。 |
|--------------------------------------|-------------------------------------|--|-------------------------------------|
- 問2 古代メソポタミア文明において編纂されたハンムラビ法典の歴史的な意義について、当時の社会状況を踏まえた説明として最も適切なものはどれですか。
(2026年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. カースト制度と呼ばれる厳格な身分秩序を法的に正当化し、宗教的な儀礼を遵守させることで、都市の衛生状態を保とうとした。 | 2. 法を文章化して明示することで、支配者の主観による不公平な裁判を防ぎ、多民族が混在する広大な領土を安定して統治しようとした。 | 3. 身分制度を完全に否定し、すべての人々が法の下で平等であることを宣言することで、市民による民主的な政治を実現しようとした。 | 4. ナイル川の氾濫を予測する天文学と結びつけ、農業の時期を厳格に管理することで、神の化身としての王の権威を強化しようとした。 |
|---|--|---|---|
- 問3 秦の始皇帝が、中国の北部に「万里の長城」を築き、大規模な防壁を整備した歴史的な背景や目的を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。
(2024年 京都府公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------|--------------------------------|----------------------------|---------------------------------|
| 1. 東南アジア諸国との交易を独占し、経済を活性化させるため | 2. 仏教を国教として保護し、巡礼者のための道を整備するため | 3. 北方の遊牧民の侵入を防ぎ、国内の安定を図るため | 4. 国内の農民が勝手に国外へ逃亡するのを物理的に遮断するため |
|--------------------------------|--------------------------------|----------------------------|---------------------------------|
- 問4 南アメリカ大陸の歴史的背景について述べた次の説明のうち、16世紀以降のスペインによる植民地支配の影響を正しく示しているものはどれですか。
(2023年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. インカ帝国などの先住民の国家が滅ばされ、ヨーロッパ流の都市や制度が造られた | 2. 北アメリカと同様に、主にイギリスからの移住者が農業を基盤とした植民地を築いた | 3. 仏教やイスラム教がアジアから持ち込まれ、現地の伝統的な信仰と結びついた | 4. ブラジルを中心にポルトガル語が広まり、東回りの航路で伝わった文化が融合した |
|--|---|--|--|
- 問5 16世紀以降の南アメリカ大陸における、ヨーロッパ諸国の進出と植民地化の様子について説明した文として、正しいものはどれですか。
(2024年 新潟県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 18世紀からスペインやポルトガルが大陸へ進出し、先住民の文明を保護しながら統治した。 | 2. スペインやポルトガルが大陸へ進出し、先住民を征服して広大な領土を支配した。 | 3. 16世紀からイギリスやフランスが大陸へ進出し、先住民と協力して新しい国家を建設した。 | 4. イギリスやオランダが大陸へ進出し、キリスト教の布教を禁止して植民地を広げた。 |
|---|--|---|---|
- 問6 南アメリカのアンデス山脈の急斜面に位置し、15世紀頃にインカ帝国によって築かれた、精緻な石積み of 遺構が特徴的な世界遺産の名称として正しいものを選択してください。
(2015年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------|--------------|-----------|----------|
| 1. モヘンジョ・ダロ | 2. アンコール・ワット | 3. マチュピチュ | 4. コロッセオ |
|-------------|--------------|-----------|----------|
- 問7 西アジアを流れるチグリス川とユーフラテス川の流域で栄えたメソポタミア文明において、粘土で作られた板に、尖った棒のようなもので刻み込まれた文字を何といいますか。
(2024年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------|-----------|------------|---------|
| 1. 象形文字 (ヒエログリフ) | 2. くさび形文字 | 3. フェニキア文字 | 4. 甲骨文字 |
|------------------|-----------|------------|---------|
- 問8 中国の始皇帝陵の近くで発見された、陶製の兵士や馬が並ぶ「兵馬俑」に関する説明として、当時の政治や社会の様子をふまえたものとして最も適切なものはどれですか。
(2015年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 仏教を国教とした始皇帝が、寺院を警備する武神として各地の寺院の地下に配置させたものである。 | 2. 万里の長城の建設に従事した労働者たちの労をねぎらうため、その姿を写実的に記録したものである。 | 3. シルクロードを通じた西方文化の影響を受け、古代ローマの石像彫刻の技術をそのまま取り入れて作られた。 | 4. 一体ごとに異なる表情や服装で製作されており、始皇帝の強大な軍事力と中央集権的な権力を象徴している。 |
|--|---|--|--|
- 問9 南アジアのパキスタンからインド北西部にかけて流れる大河の流域で、紀元前2500年頃に誕生した文明について述べた文として、正しいものはどれですか。
(2024年 宮城県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. モヘンジョ・ダロやハラッパといった都市が建設され、レンガ造りの建物や排水路などの都市設備が整えられていた。 | 2. 亀の甲羅や牛の骨に文字を刻んで占いが行われ、青銅器を用いた高度な文化が形成された。 | 3. 粘土板にくさび形文字を刻み、月の満ち欠けに基づいた太陰暦や六十進法が考案された。 | 4. ピラミッドや神殿が建設され、天文学や測量技術が発達したほか、太陽暦が用いられていた。 |
|--|--|---|---|
- 問10 古代ギリシャにおいて、山がちな地形や島々が点在する地理的要因もあり、各地に形成された小規模な独立した政治単位である「都市国家」を何と呼びますか。
(2025年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|--------|--------|---------|
| 1. 帝政 | 2. ポリス | 3. 共和政 | 4. 封建領主 |
|-------|--------|--------|---------|
- 問11 マチュピチュを築いたインカ帝国の特徴について述べた文として、正しいものを選択してください。
(2015年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. ナイル川の氾濫を利用した農業を行い、国王のために巨大なピラミッドを建造した。 | 2. インダス川流域で栄え、高度な下水道完備やレンガ造りの都市計画を特徴としていた。 | 3. 文字は持たなかったが、結んだ紐の形や色で情報を伝える「キープ（結縄）」という手段を用いていた。 | 4. カースト制度と呼ばれる厳しい身分制度を維持し、仏教やヒンドゥー教が興る基盤となった。 |
|---|--|--|---|
- 問12 日本列島における、生活用具の出現や技術の発展について、古いものから順に正しく並べた組み合わせを選びなさい。
(2018年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------|------------------------------|------------------------------|------------------------------|
| 1. 打製石器 → 磨製石包丁 → 縄文土器 → 須恵器 | 2. 縄文土器 → 打製石器 → 須恵器 → 磨製石包丁 | 3. 打製石器 → 縄文土器 → 磨製石包丁 → 須恵器 | 4. 磨製石包丁 → 縄文土器 → 打製石器 → 須恵器 |
|------------------------------|------------------------------|------------------------------|------------------------------|
- 問13 ローマ教皇を頂点とするキリスト教の宗派で、中世ヨーロッパにおいて、教会の組織を通じて政治や人々の生活など、社会のあらゆる面に多大な影響力を及ぼした組織を何といいますか。
(2021年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|-------|----------|------------|
| 1. 正教会 | 2. 仏教 | 3. カトリック | 4. プロテスタント |
|--------|-------|----------|------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 亀の甲羅などに占いの結果を記したもので、現在の漢字の起源となった。	甲骨文字は、紀元前1600年ごろの殷（商）の遺跡から発見された文字です。主に占いという宗教的な儀式の記録のために用いられましたが、その形や構造がのちの時代の漢字へと直接つながっている点が大きな歴史的意義を持っています。他の選択肢にある楔形文字（メソポタミア）やヒエログリフ（エジプト）とは成立過程や地域が異なります。
問2	答え 2 法を文章化して明示することで、支配者の主観による不公平な裁判を防ぎ、多民族が混在する広大な領土を安定して統治しようとした。	メソポタミアは周囲に遮るものがない開かれた地形で、多くの民族が絶えず侵入・交代する地域でした。異なる文化や習慣を持つ人々を一箇所にまとめて統治するためには、共通のルールを文章化（成文法化）し、王の権威のもとで統一的な裁判を行う必要がありました。これにより、社会の秩序を保ち、国家としてのまとまりを強化することに成功しました。他の選択肢は、ギリシャの民主政、エジプト文明、インダス文明の特徴が混ざっています。
問3	答え 3 北方の遊牧民の侵入を防ぎ、国内の安定を図るため	当時の中国にとって、北方から機動力を活かして攻め込んでくる遊牧民（匈奴）の存在は大きな脅威でした。始皇帝は中国全土を統一した後、国家の安全保障のために大規模な土木工事を行い、これら遊牧民の侵入を阻止するための防壁を築きました。これが万里の長城の起源であり、その後の王朝でも修復や改修が繰り返されました。
問4	答え 1 インカ帝国などの先住民の国家が滅ぼされ、ヨーロッパ流の都市や制度が造られた	スペインから派遣された征服者（コンキスタドール）たちは、現在のペルー周辺に栄えていたインカ帝国などを滅ぼし、その地に植民地を建設しました。この過程で先住民の社会構造は破壊され、スペイン式の統治制度やキリスト教が導入されることになりました。なお、南アメリカでポルトガルの支配を受けたのは主に現在のブラジルにあたる地域です。
問5	答え 2 スペインやポルトガルが大陸へ進出し、先住民を征服して広大な領土を支配した。	16世紀の大航海時代以降、ヨーロッパ諸国は海外進出を本格化させました。南アメリカ大陸には主にスペインとポルトガルが到達し、インカ帝国などの先住民の文明を征服して植民地としました。この影響で、現在もブラジルではポルトガル語、それ以外の多くの国ではスペイン語が公用語として使われ、カトリックを信仰する人々が多いという文化的特徴が見られます。イギリスやオランダが中心となったわけではなく、また18世紀よりも前から進出は始まっていた。
問6	答え 3 マチュピチュ	マチュピチュは、現在のペルーにあるインカ帝国の遺跡です。標高約2400メートルの尾根に位置しており、鉄製の道具を持たなかったにもかかわらず、巨大な石を隙間なく組み合わせる高度な石造建築技術が用いられています。その立地から「空中都市」とも呼ばれ、世界文化遺産に登録されています。
問7	答え 2 くさび形文字	現在のイラク付近にあたるチグリス川・ユーフラテス川流域では、紀元前3000年ごろからメソポタミア文明が発展しました。この地域では河川から得られる粘土が豊富であったため、乾燥させる前の粘土板に、葦（あし）の茎などを押し当てて鋭い線を組み合わせた「くさび形文字」を刻んで記録を残しました。エジプト文明の象形文字や中国の甲骨文字と並び、古代文明を象徴する文字の一つです。
問8	答え 4 一体ごとに異なる表情や服装で製作されており、始皇帝の強大な軍事力と中央集権的な権力を象徴している。	秦の始皇帝は、法に基づく統治と中央集権化を進め、圧倒的な軍事力で戦国時代を終結させました。兵馬俑にみられる等身大で写実的な兵士の隊列は、皇帝が掌握していた組織化された軍隊を再現したものであり、死後もその支配を継続しようとする皇帝の執念と権力の大きさを表しています。なお、仏教が中国に伝来するのは後漢の時代であり、秦の時代ではありません。
問9	答え 1 モヘンジョ・ダロやハラッパといった都市が建設され、レンガ造りの建物や排水路などの都市設備が整えられていた。	インダス川流域に成立したインダス文明は、高度な都市計画に基づいた都市国家が特徴です。モヘンジョ・ダロなどの遺跡からは、規則正しく配置された道路や、レンガで作られた住宅、完備された下水道などが確認されています。他の選択肢は、ピラミッドがエジプト文明、くさび形文字がメソポタミア文明、甲骨文字が中国文明（殷）に関する記述です。
問10	答え 2 ポリス	古代ギリシャでは、平野が狭く山地が多いという地形的特徴から、一つの大きな国家にまとまるのではなく、アテネやスパルタのような「ポリス」と呼ばれる独立した都市国家が多数誕生しました。各ポリスは城壁で囲まれた市街地と農地を持ち、独自の軍隊や法律を備えていました。
問11	答え 3 文字は持たなかったが、結んだ紐の形や色で情報を伝える「キープ（結縄）」という手段を用いていた。	インカ帝国は、15世紀から16世紀にかけて南アメリカ大陸の広大な範囲を統治した帝国です。独自の文字を持たなかったため、数字や情報を記録・伝達するために「キープ」と呼ばれる紐の結び目を利用していました。また、マチュピチュのような険しい山岳地帯に都市を築くための石造建築技術や、効率的な道路網（インカ道）を整備していたことも大きな特徴です。
問12	答え 3 打製石器 → 縄文土器 → 磨製石包丁 → 須恵器	日本列島の歴史において、まず旧石器時代に石を打ち欠いて作った打製石器が使われました。その後、縄文時代になると煮炊き用の縄文土器が登場し、弥生時代には本格的な稲作の普及に伴って稲の穂を摘み取るための磨製石包丁が普及しました。古墳時代には、朝鮮半島から伝わった技術により、高温の窯で焼かれた灰色で硬質の須恵器が作られるようになりました。
問13	答え 3 カトリック	中世ヨーロッパでは、ローマ教皇を首長とするカトリック教会が精神的な支えとしてだけでなく、政治的にも大きな権威を持っていました。これに対し、16世紀の宗教改革以降に誕生した宗派をプロテスタント、ビザンツ帝国を中心に発展した宗派を正教会と呼び、区別されます。

人類の出現と文明ブリン ト

名前

- 問1 マチュピチュを築いたインカ帝国の特徴について述べた文として、正しいものを選択してください。 (2015年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. カースト制度と呼ばれる厳しい身分制度を維持し、仏教やヒンドゥー教が興る基盤となった。 | 2. 文字は持たなかったが、結んだ紐の形や色で情報を伝える「キーブ（結縄）」という手段を用いていた。 | 3. インダス川流域で栄え、高度な下水道完備やレンガ造りの都市計画を特徴としていた。 | 4. ナイル川の氾濫を利用した農業を行い、国王のために巨大なピラミッドを建造した。 |
|---|--|--|---|
- 問2 日本の歴史において、鎌倉時代や室町時代が含まれる1000年頃から1500年頃までの期間を「中世」と呼びますが、この時代から「近世」へと移り変わる大きな契機となった出来事の説明として、最も適切なものはどれですか。 (2021年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---------------------------------------|--|------------------------------------|
| 1. 明治維新が起こり、欧米の制度を積極的に取り入れた近代国家へと転換した。 | 2. 稲作が伝来し、それまでの狩猟・採集中心の生活から農耕社会へと変化した | 3. 織田信長や豊臣秀吉によって、全国的な検地や刀狩などの政策が進められた。 | 4. 律令制度が確立され、天皇を中心とした中央集権国家が形作られた。 |
|--|---------------------------------------|--|------------------------------------|
- 問3 7世紀初め、アフリカ大陸の北東に位置し、紅海とペルシア湾に挟まれた三角形の半島において、唯一神アッラーを信仰する新しい宗教が成立しました。この宗教を創始した人物を、次の中から選びなさい。 (2024年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|----------|-------------|----------|
| 1. 釈迦 | 2. ムハンマド | 3. パスコ＝ダ＝ガマ | 4. ルイ14世 |
|-------|----------|-------------|----------|
- 問4 西暦1世紀、日本では倭の奴国の王が中国の漢（後漢）から金印を授かったとされる時期において、地中海を囲む広大な領土を支配していたローマ帝国の様子として最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2022年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 広大な領土を統治するために、軍隊の移動を支える道路網や、都市生活に不可欠な水道などの公共施設が整備された。 | 2. メソポタミアにおいて、粘土板に商取引の記録を残すための楔形文字が発明され、高度な文明が築かれた。 | 3. 古代ギリシャ・ローマの文化を復興させようとするルネサンスの動きが広まり、レオナルド・ダ・ヴィンチらが活躍した。 | 4. アテネなどのポリス（都市国家）を中心に、市民が政治に参加する民主政治が最も盛んに行われた。 |
|--|---|--|--|
- 問5 古代のイタリア半島を中心に発展したある国家の歴史的特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2025年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 紀元前6世紀に共和制が始まり、地中海沿岸の広い地域を統一して巨大な帝国へと発展した。 | 2. イタリア半島を拠点としながらも、共和制を経験せずに最初から強力な皇帝による専制政治が行われた。 | 3. 紀元前6世紀に直接民主政を確立し、地中海統一後も小規模な都市国家の連合体を維持した。 | 4. 地中海東岸で興り、シルクロードを通じて中国の長安と直接的な政治同盟を結んでいた。 |
|---|--|---|---|
- 問6 古代中国の歴史に関する記述のうち、当時の政治の仕組みと文字の関わりについて説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2025年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 漢の時代に紙が発明されたことで、それまで骨に刻まれていた文字はすべて廃止された。 | 2. 秦の始皇帝は、各地でバラバラだった甲骨文字を統一し、中央集権体制を整えた。 | 3. 殷王朝の王は古い結果を亀の甲羅などに刻ませ、その神意に基づいて政治を行った。 | 4. 周の時代には、青銅器に刻まれた文字が古いの道具として一般庶民の間で普及した。 |
|---|--|---|---|
- 問7 日本の歴史を、社会の仕組みの変化に基づいて大きく4つの時代に区分した場合、1500年頃から1800年代後半までの、織田信長・豊臣秀吉による統一政策や江戸幕府の支配が行われていた時代を何と呼びますか。 (2021年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|----------|-------|-------|
| 1. 近代・現代 | 2. 原始・古代 | 3. 近世 | 4. 中世 |
|----------|----------|-------|-------|
- 問8 古代ギリシャにおいて、山がちで複雑な地形の影響を受け、人々がいくつかのまとまりごとに作った独立した都市国家を何と呼びますか。 (2024年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|-------|---------|--------|
| 1. ギルド | 2. 帝国 | 3. 封建領主 | 4. ポリス |
|--------|-------|---------|--------|
- 問9 現在のペルーなどに見られる、精巧に組まれた石壁を特徴とするインカ帝国の遺構に関連して、この地域の歴史的背景を説明した文として最も適切なものはどれですか。 (2024年 新潟県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 18世紀にオランダが先住民の文明を保護する目的で進出し、キリスト教を禁止する政策をとった。 | 2. 16世紀にポルトガルが大陸全体を植民地化し、先住民の伝統的な石造り技術をヨーロッパへ伝えた。 | 3. 16世紀にスペインが侵攻して帝国を征服し、植民地支配を通じて言語や宗教に大きな影響を与えた。 | 4. 18世紀にスペインやイギリスが勢力を争い、先住民を味方につけたイギリスがアンデス全域を支配した。 |
|--|---|---|---|
- 問10 古代中国で成立した「殷」という国家に関する説明として、最も適切なものはどれですか。 (2019年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|-----------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------|
| 1. チグリス川・ユーフラテス川の流域におこり、太陰暦や六十進法を生み出した。 | 2. 黄河流域におこり、亀の甲や牛の骨に文字を刻んで記録を残した。 | 3. インダス川の流域におこり、計画的な都市や排水施設をつくった。 | 4. ナイル川の流域におこり、ピラミッドや神殿を建設した。 |
|---|-----------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------|
- 問11 紀元前3世紀、戦国時代の中国を初めて統一した人物は、北方の遊牧民の侵入を防ぐためにそれまでの防壁を連結・整備しました。この人物として正しいものを次の中から選びなさい。 (2024年 京都府公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|------------|----------|-------|
| 1. 西郷隆盛 | 2. フビライ・ハン | 3. 秦の始皇帝 | 4. 孔子 |
|---------|------------|----------|-------|
- 問12 アフリカのナイル川流域で発展した古代エジプト文明において、川の定期的な増水を予測し、農作の時期を正確に把握するために作成された暦（こよみ）を何といいますか。 (2026年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|--------|-----------|--------|
| 1. 二十四節気 | 2. 太陰暦 | 3. グレゴリオ暦 | 4. 太陽暦 |
|----------|--------|-----------|--------|
- 問13 紀元前1600年ごろ、黄河流域で栄えた「殷（商）」において、王が神意を問う占いをを行う際に、亀の甲羅や動物の骨に刻んで使用した文字を何というか答えなさい。 (2017年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|-----------|---------|---------|
| 1. 甲骨文字 | 2. ヒエログリフ | 3. 象形文字 | 4. 楔形文字 |
|---------|-----------|---------|---------|

答え合わせ・解説

問1	答え 2 文字は持たなかったが、結んだ紐の形や色で情報を伝える「キープ（結縄）」という手段を用いていた。	インカ帝国は、15世紀から16世紀にかけて南アメリカ大陸の広大な範囲を統治した帝国です。独自の文字を持たなかったため、数字や情報を記録・伝達するために「キープ」と呼ばれる紐の結び目を利用していました。また、マチュピチュのような険しい山岳地帯に都市を築くための石造建築技術や、効率的な道路網（インカ道）を整備していたことも大きな特徴です。
問2	答え 3 織田信長や豊臣秀吉によって、全国的な検地や刀狩などの政策が進められた。	1500年代後半における中世から近世への転換は、戦国大名による領国支配や、続く信長・秀吉による全国統一事業が背景にあります。特に太閤検地や刀狩によって武士と農民の身分が明確に分けられたこと（兵農分離）は、近世という新しい社会構造を決定づける重要な要素となりました。
問3	答え 2 ムハンマド	7世紀初めに、アラビア半島のメッカで商人をしていたムハンマドが神の啓示を受けたとして創始したのがイスラム教です。ムハンマドは唯一神アッラーへの帰依を説き、アラビア半島の諸部族を統合する精神的な支柱となりました。
問4	答え 1 広大な領土を統治するために、軍隊の移動を支える道路網や、都市生活に不可欠な水道などの公共施設が整備された。	西暦1世紀頃のローマ帝国は「パクス・ロマーナ（ローマの平和）」と呼ばれる最盛期にありました。広大な帝国全域に張り巡らされた「ローマの道」は軍隊の迅速な派遣を可能にし、都市部では高度な土木技術を用いて水道橋などの公共インフラが建設されました。メソポタミアの楔形文字やギリシャの民主政治は紀元前の出来事であり、ルネサンスは14世紀以降の出来事であるため、時期が一致しません。
問5	答え 1 紀元前6世紀に共和制が始まり、地中海沿岸の広い地域を統一して巨大な帝国へと発展した。	この国家は、紀元前6世紀末に王を追放して共和制を開始しました。その後、ポエニ戦争などの有力な敵対勢力との戦いを経て、イタリア半島から地中海全域へと領土を拡大しました。紀元前1世紀末には、それまでの共和制から、実権を握る皇帝が統治する帝政へと移行し、長期間にわたる平和と繁栄を享受することとなりました。
問6	答え 3 殷王朝の王は占いの結果を亀の甲羅などに刻ませ、その神意に基づいて政治を行った。	古代の殷王朝では、王は宗教的な権威を背景に政治を行う「神権政治」を展開していました。王が占いによって神の意思を確認し、その内容を記録したものが甲骨文字です。これは単なる記録媒体ではなく、王の支配の正当性を示す重要な役割を担っていました。後に秦の始皇帝が統一したのは文字の書体（小篆など）であり、甲骨文字そのものではありません。
問7	答え 3 近世	日本の歴史区分において、戦国時代の終焉から明治維新までの期間は「近世」に分類されます。この時期は兵農分離が進み、幕藩体制という統一的な政治組織が確立されたことが大きな特徴です。500年頃までの「原始・古代」、武士の台頭が見られる1000年頃からの「中世」と区別されます。
問8	答え 4 ポリス	古代ギリシャでは、険しい山々や海岸線によって地域が分断されていたため、一つの大きな統一国家ではなく、アテネやスパルタのような「ポリス」と呼ばれる小さな都市国家が各地に形成されました。各ポリスは独立性が高く、それぞれが独自の政治や軍事体制を持っていました。
問9	答え 3 16世紀にスペインが侵攻して帝国を征服し、植民地支配を通じて言語や宗教に大きな影響を与えた。	アンデス山脈を中心に栄えたインカ帝国は、16世紀にスペインの征服者によって滅ぼされました。その後、スペインによる植民地支配が始まり、先住民は過酷な労働を強いられ、ヨーロッパから持ち込まれた病気によって人口が激減したりするなどの大きな被害を受けました。支配とともにキリスト教の布教も進められたため、「キリスト教の禁止」という説明は誤りです。また、この地域において大きな影響力を持ったのはポルトガルではなくスペインです。
問10	答え 2 黄河流域におこり、亀の甲や牛の骨に文字を刻んで記録を残した。	殷は中国最古の王朝とされる国家で、黄河流域の肥沃な土地を背景に発展しました。占いに使われた文字は、のちに周辺諸国の文化にも大きな影響を与えることとなります。他の選択肢は、それぞれエジプト文明、インダス文明、メソポタミア文明の特徴を説明したものです。
問11	答え 3 秦の始皇帝	紀元前221年に中国を初めて統一した秦の始皇帝は、強力な中央集権体制を確立しました。北方の騎馬遊牧民である匈奴（きょうど）の侵攻に備え、それまで各国が築いていた長城を修築・連結して「万里の長城」を完成させました。孔子は春秋時代の儒教の始祖、フビライ・ハンは13世紀の元（モンゴル帝国）の皇帝、西郷隆盛は日本の幕末から明治にかけて活躍した人物です。
問12	答え 4 太陽暦	ナイル川は毎年決まった時期に増水し、周囲に肥沃な土壌をもたらしました。この氾濫の周期を把握することは、農業を行う上で極めて重要であったため、天体の動きを観察することで1年を365日とする太陽暦が考案されました。これは後にローマで採用され、現在の暦の基礎となりました。
問13	答え 1 甲骨文字	殷の時代、王は国政の重要な決定を下す際に、骨や甲羅を焼いて生じたひび割れで吉凶を占っていました。その占いの内容や結果を刻んだものが甲骨文字です。これは単なる記号ではなく、意味を持った文字として体系化されており、現在の漢字の起源になったとされています。

人類の出現と文明ブリン ト

名前

- 問1 黄河や長江の流域で発展した古代の中国文明に関する説明として、最も適切なものはどれですか。 (2019年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|---|--|--|
| 1. 粘土板に楔形文字を刻み、天文学や六十進法などの高度な技術が発達した。 | 2. バビルスという紙に神聖文字（ヒエログリフ）が書かれ、太陽暦が用いられた。 | 3. 亀の甲羅や動物の骨に文字を刻む甲骨文字が使われ、現在の漢字の原型となった。 | 4. 印章などに刻まれたインダス文字が使用され、レンガ造りの計画的な都市が築かれた。 |
|---------------------------------------|---|--|--|
- 問2 古代中国で成立した「殷」という国家に関する説明として、最も適切なものはどれですか。 (2019年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------------------------|---|-----------------------------------|-------------------------------|
| 1. インダス川の流域におこり、計画的な都市や排水施設をつくった。 | 2. チグリス川・ユーフラテス川の流域におこり、太陰暦や六十進法を生み出した。 | 3. 黄河流域におこり、亀の甲や牛の骨に文字を刻んで記録を残した。 | 4. ナイル川の流域におこり、ピラミッドや神殿を建設した。 |
|-----------------------------------|---|-----------------------------------|-------------------------------|
- 問3 古代中国の黄河流域で栄えた文明について、出土した文字資料の特徴や背景を説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 長崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. メソポタミアで生まれた楔形文字が東方に伝わり、粘土板の代わりに骨に刻まれるようになったものである。 | 2. 周の時代に、青銅器の表面に文字を鋳込む「金文」として始まり、後に骨に刻まれるようになった。 | 3. 秦の始皇帝が文字の統一を行った際に、動物の骨を再利用して新しい文字体系を作ったものである。 | 4. 殷の都の跡から見つかった文字は、現在の漢字の基となっており、主に亀の甲羅などに刻まれていた。 |
|--|--|--|---|
- 問4 日本列島の旧石器時代における人々の生活環境や道具について述べた説明として、最も適切なものはどれか。 (2021年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------------|---------------------------------|----------------------------------|------------------------------------|
| 1. ナウマンゾウなどの大型の動物を追い、移動しながら生活していた。 | 2. 土器を使用して食物を煮るようになり、定住生活が始まった。 | 3. 大陸から稲作の技術が伝わり、大規模な環濠集落が形成された。 | 4. 表面を磨いて形を整えた磨製石器を使い、木を加工して家を建てた。 |
|------------------------------------|---------------------------------|----------------------------------|------------------------------------|
- 問5 イスラム教が成立した7世紀末から8世紀初め頃、日本では奈良県に高松塚古墳が造られました。この古墳の石室壁画には、古代中国の思想に基づき、方位を守る「四神（ししん）」と呼ばれる青龍・白虎・朱雀・玄武などの動物や、当時の人々の姿が描かれています。このような壁画の内容から、当時の日本が最も強く影響を受けていたと考えられる文化の地域はどこですか。 (2025年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|--------|--------|-------|
| 1. ペルシャ | 2. インド | 3. ローマ | 4. 中国 |
|---------|--------|--------|-------|
- 問6 紀元前16世紀ごろに中国の黄河流域で栄えた殷王朝では、亀の甲羅や動物の骨に鋭い道具で文字を刻み、政治の重要な事柄を決定していました。現在の漢字の起源とされるこの文字を何といいますか。 (2017年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|---------|---------|---------|
| 1. 金文 | 2. 楔形文字 | 3. 象形文字 | 4. 甲骨文字 |
|-------|---------|---------|---------|
- 問7 中国の河南省安陽市にある「殷墟（いんきょ）」と呼ばれる遺跡から大量に出土し、当時の王朝の存在を証明する決定打となった史料を、その特徴に基づいて説明しているものはどれですか。 (2025年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------------|--------------------------------------|----------------------------------|-------------------------------------|
| 1. ピラミッドの内部に描かれており、王の復活を願う呪文が記された資料 | 2. バビルスと呼ばれる植物の茎から作られた紙に、当時の法律を記した資料 | 3. 竹を細長く割ったものに、官僚の採用試験の内容を記録した資料 | 4. 亀の甲羅や動物の骨に刻まれており、占いの内容が記録されている資料 |
|-------------------------------------|--------------------------------------|----------------------------------|-------------------------------------|
- 問8 古代エジプトでは、ナイル川の定期的な氾濫の時期を予測する必要から天文観測が発達しました。この文明で生み出された、1年を365日とする暦と、王の記録や寺院の壁画などに刻まれた象形文字の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2023年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------|-------------|---------------------|-------------|
| 1. 太陽暦と神聖文字（ヒエログリフ） | 2. 太陽暦と甲骨文字 | 3. 太陰暦と神聖文字（ヒエログリフ） | 4. 太陰暦と楔形文字 |
|---------------------|-------------|---------------------|-------------|
- 問9 古代中国の秦の時代に整備された「万里の長城」に関連する記述として、歴史的な背景を正しく説明しているものはどれですか。 (2015年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|-----------------------------------|---|
| 1. 日本から派遣された遣隋使や遣唐使が、最先端の都の造りを学ぶための手本となった。 | 2. 匈奴などの北方遊牧民族の侵入を防ぐために、大規模な防衛線として築かれた。 | 3. 農業生産を高めるために、黄河の氾濫を抑える目的で建設された。 | 4. シルクロードを通じた西方との貿易を独占するために、関所としてのみ活用された。 |
|--|---|-----------------------------------|---|
- 問10 古代文明が大河の流域で発展した背景には、自然環境を管理するための社会的な仕組みが深く関わっています。その仕組みと国家の形成について述べた文として正しいものはどれですか。 (2022年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 河川がもたらす水害を避けるため、人々は山岳地帯に都市を築き、そこから耕作地へ通った | 2. 治水や灌漑のために大規模な集団をまとめる強力な指導者が現れ、国家が形成された | 3. どの流域でも石碑に共通の文字が刻まれ、四大文明すべてを統治する中央政府が存在した | 4. 大河を利用した船による貿易が唯一の産業となり、商人による合議制の統治が行われた |
|--|---|---|--|
- 問11 7世紀にアラビア半島のムハンマドが、唯一の神であるアッラーからの啓示を受けたとして開いた、神への絶対的な服従を説く宗教は何か、次の中から選びなさい。 (2025年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|-------|-------|----------|
| 1. イスラム教 | 2. 儒教 | 3. 仏教 | 4. キリスト教 |
|----------|-------|-------|----------|
- 問12 古代中国の文明が発展する過程で、思いやりの心（仁）と正しい行い（礼）を基本とした政治を説き、のちに日本や朝鮮半島などの東アジア諸国の政治や教育に大きな影響を与えた人物は誰ですか。 (2019年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|-------|--------|--------|
| 1. シャカ | 2. 孔子 | 3. 卑弥呼 | 4. 始皇帝 |
|--------|-------|--------|--------|
- 問13 チグリス川・ユーフラテス川の流域で栄えたメソポタミア文明では、粘土板に葦（あし）の茎などを押し付けて、楔（くさび）のような独特な形を組み合わせた文字が使われていました。この文字の名称として正しいものを選びなさい。 (2024年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|---------|---------|-----------|
| 1. アルファベット | 2. 甲骨文字 | 3. 楔形文字 | 4. ヒエログリフ |
|------------|---------|---------|-----------|

答え合わせ・解説

問1	答え 3 亀の甲羅や動物の骨に文字を刻む甲骨文字が使われ、現在の漢字の原型となった。	中国文明では、紀元前16世紀頃の殷（商）の時代に、占いの結果などを記録するために「甲骨文字」が使用されました。これがのちに私たちが使用している漢字のルーツとなりました。他の選択肢はそれぞれ、メソポタミア文明、エジプト文明、インダス文明の特徴を説明したものです。
問2	答え 3 黄河流域におこり、亀の甲や牛の骨に文字を刻んで記録を残した。	殷は中国最古の王朝とされる国家で、黄河流域の肥沃な土地を背景に発展しました。占いに使われた文字は、のちに周辺諸国の文化にも大きな影響を与えることになります。他の選択肢は、それぞれエジプト文明、インダス文明、メソポタミア文明の特徴を説明したものです。
問3	答え 4 殷の都の跡から見つかった文字は、現在の漢字の基となっており、主に亀の甲羅などに刻まれていた。	中国最古の王朝とされる殷では、亀の甲羅や動物の骨に刻まれた甲骨文字が使用されていました。これは物の形をかたどった象形文字から発展したもので、漢字の基となった重要な文字です。選択肢にある「楔形文字」はメソポタミア文明のものであり、「金文」は主に周の時代の青銅器に記されたものを指すため、殷の時代の特徴としては甲骨文字が適切です。
問4	答え 1 ナウマンゾウなどの大型の動物を追い、移動しながら生活していた。	旧石器時代は氷河時代とも重なり、日本列島が大陸と陸続きになる時期がありました。当時の人々は打製石器を用い、食料となるナウマンゾウやヘラジカなどの大型動物を追って移動を繰り返す生活を送っていました。土器の使用や定住生活が始まるのは、気候が温暖になった後の縄文時代からです。
問5	答え 4 中国	高松塚古墳の壁画に描かれた四神の思想や人物の服装は、当時の唐（中国）の文化の影響を強く反映したものです。この時期の日本は、遣唐使などを通じて大陸の高度な技術や思想、宗教、政治制度を積極的に導入し、国家の形成を進めていました。
問6	答え 4 甲骨文字	殷王朝では、王が国家の重要な方針を決める際に、亀の甲羅や牛の骨を焼いてそのひび割れの形を見ることで神の意志を問う「占い」を行っていました。その結果を記録するために刻まれた文字が甲骨文字であり、これがのちの漢字の原型となりました。動物の骨や亀の甲羅（甲）を用いたことが名称の由来です。
問7	答え 4 亀の甲羅や動物の骨に刻まれており、占いの内容が記録されている資料	殷墟は殷王朝後期の都の跡であり、ここから発見された甲骨によって、伝説上の存在に近かった殷が実在したことが裏付けられました。甲骨には、農作物の豊凶、戦争の成否、天候、王の健康状態などの占いの結果が刻まれており、当時の社会状況を詳しく知ることができる一級の史料となっています。
問8	答え 1 太陽暦と神聖文字（ヒエログリフ）	ナイル川の氾濫はエジプトの農業に不可欠であり、その時期を正確に知るために太陽の動きを基にした太陽暦が作られました。この暦は後にローマで採用され、現在の暦の基礎となりました。また、ピラミッドや神殿の壁面に刻まれた文字は、象形文字の一種である神聖文字（ヒエログリフ）と呼ばれます。選択肢にある太陰暦や楔形文字はメソポタミア文明、甲骨文字は中国文明の特徴です。
問9	答え 2 匈奴などの北方遊牧民族の侵入を防ぐために、大規模な防衛線として築かれた。	万里の長城は、秦の始皇帝が北方の遊牧民族である匈奴（きょうど）などの侵入を阻止するために、それまで各国が築いていた壁を修復・連結して大規模な防衛システムとしたものです。この巨大な建造物は、その後の王朝でも修復や拡大が繰り返され、中国の北方を守る重要な境界線となりました。都のモデルとなったのは長安などの「都城」であり、万里の長城とは役割が異なります。
問10	答え 2 治水や灌漑のために大規模な集団をまとめる強力な指導者が現れ、国家が形成された	大河の氾濫を防ぐ（治水）ことや、農地に計画的に水を引く（灌漑）するためには、膨大な労働力を組織し、管理する必要がありました。この指揮をとる者が王などの強力な指導者となり、税の徴収や文字の使用、法律の整備などを通じて国家の仕組みを整えていきました。それぞれの文明は独立して成立しており、世界を統一する中央政府は存在しません。
問11	答え 1 イスラム教	ムハンマドがメッカで開いたこの宗教は、唯一神アッラーを信仰し、その教えは聖典「コーラン」にまとめられています。ムスリムと呼ばれる信者は、礼拝や断食など、生活全般において神への服従を実践することを重んじます。
問12	答え 2 孔子	殷の時代からさらに時代が下ると、社会の混乱を収めるための思想が模索されるようになりました。孔子が説いた儒教の教えは、家族や国家の秩序を重視するものであり、日本においても律令国家の形成期から江戸時代の学問に至るまで、長い期間にわたって道徳の規範とされました。
問13	答え 3 楔形文字	メソポタミア文明では、川の流域で入手しやすかった粘土を板状にし、そこに植物の茎などを押し当てることで記録を残しました。この時についた跡が「くさび」の形に見えることから、楔形文字と呼ばれます。甲骨文字は中国文明、ヒエログリフはエジプト文明で使われた文字です。

人類の出現と文明ブリン

名前

問1 紀元前16世紀頃に中国の黄河流域で興った、現在確認されている中で中国最古とされる王朝の名前として正しいものを選びなさい。 (2020年 岐阜県公立入試 類似)

1. 周
2. 殷
3. 漢
4. 隋

問2 古代のエジプト文明、メソポタミア文明、インダス文明、中国文明の四つの文明について、その成立に共通する地理的条件を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2022年 和歌山県公立入試 類似)

1. 季節風の影響を強く受ける東アジアの沿岸部でのみ成立した
2. 天体観測に基づき、すべての文明が太陽暦を主な暦として使用した
3. イスラム教の教えを共通の精神的基盤として砂漠地帯で発展した
4. 農耕に適した肥沃な土地が得られる大河の流域で成立した

問3 11世紀末、地中海の東岸に位置するパレスチナ地方の聖地エルサレムがイスラム勢力の支配下に入ったことを受け、ローマ教皇の呼びかけによって組織されたヨーロッパ諸国の軍隊の名称を選びなさい。 (2017年 三重県公立入試 類似)

1. ルネサンス
2. 十字軍
3. ギルド
4. 宗教改革

問4 インド北西部の遺跡から、建物や水路が計画的に配置された都市の跡が発見されている文明について、その文化的な特徴を説明したものとして正しいものはどれですか。 (2024年 滋賀県公立入試 類似)

1. 亀の甲羅や動物の骨に、漢字の原型となる甲骨文字が刻まれた。
2. ナイル川の氾濫を予測するために太陽暦が作られ、象形文字が使用された。
3. 象牙や石で作られた印章に文字が刻まれているが、現在も解読されていない。
4. くさび形文字を粘土板に刻み、太陰暦や六十進法が考案された。

問5 西アジアのチグリス川とユーフラテス川の流域で発達し、現在のイラク付近に位置した古代文明において、粘土板に刻んで使われていた文字と、月の満ち欠けに基づいた暦の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2017年 岩手県公立入試 類似)

1. くさび形文字と太陰暦
2. 象形文字と太陰暦
3. 象形文字と太陽暦
4. くさび形文字と太陽暦

問6 石の柱に刻まれた「ハンムラビ法典」には、くさび形文字で「目には目を、歯には歯を」という原則が記されている。このように、法律を文字として記録し、公開した目的として最も適切なものはどれか。 (2022年 和歌山県公立入試 類似)

1. 他国との貿易において、商品の価格や取引のルールを共通化するため
2. 文字を読めない民衆のために、刑罰の内容を絵で分かりやすく示すため
3. 特定の神官階級にのみ法律を伝え、民衆を秘密裏に支配するため
4. 裁判の基準を明確にし、広大な領土を統一的なルールで統治するため

問7 日本の歴史を、社会の仕組みの変化に基づいて大きく4つの時代に区分した場合、1500年頃から1800年代後半までの、織田信長・豊臣秀吉による統一政策や江戸幕府の支配が行われていた時代を何と呼びますか。 (2021年 大分県公立入試 類似)

1. 中世
2. 原始・古代
3. 近代・現代
4. 近世

問8 古代エジプトにおいて、天体観測が発達し「太陽暦」が作られた背景として、ナイル川の自然環境と農業の関係から説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2026年 茨城県公立入試 類似)

1. ナイル川が定期的に氾濫する時期を予測し、農作業の計画を立てる必要があったため
2. ナイル川の急激な水量の減少を予測し、砂漠化を防ぐための灌漑施設を稼働させるため
3. ナイル川の上流にあるピラミッド建設現場へ、石材を運ぶための増水期を知るため
4. ナイル川の交易路が地中海とつながる時期を特定し、麦の輸出額を増やすため

問9 パチカンのサン・ピエトロ大聖堂の歴史的背景について記されたレポートにおいて、11世紀末から開始されたキリスト教徒による大規模な軍事遠征の目的として最も適切な説明はどれですか。 (2023年 青森県公立入試 類似)

1. キリスト教の教義に反する考えを持つ人々を裁判にかけ、信仰の純粋性を守ること
2. シルクロードを通じた東洋との交易を独占し、新しい航路を確保すること
3. イスラム教勢力の支配下にあった聖地エルサレムをキリスト教徒の手に取り戻すこと
4. 教会による免罪符（贖宥状）の販売に抗議し、聖書の教えに基づく信仰を確立すること

問10 日本の歴史における各時代の特徴と資料の記述として、内容が誤っているものはどれですか。 (2014年 愛媛県公立入試 類似)

1. 古墳時代には、有力者の墓の周囲に、家や馬、人物などをかたどった素焼きの土器である埴輪が置かれた。
2. 旧石器時代には、ナウマンゾウなどを狩るために、石を打ち砕いて作られた打製石器が使用された。
3. 平安時代には、律令国家としての体制を整え、平城京の建設費用をまかなうために和同開珎が鑄造された。
4. 弥生時代には、大陸から金属器が伝わり、銅鐸などの青銅器が主に祭りの道具として用いられた。

問11 紀元前5世紀頃の古代ギリシャの都市国家アテネにおける社会や政治の様子について述べた文として、最も適切なものはどれか。 (2025年 青森県公立入試 類似)

1. 国王が神の化身として崇拝され、巨大な建造物や太陽暦が作られた。
2. 18歳以上のすべての男女が選挙権を持ち、議会に代表者を送って政治を行っていた。
3. 教皇や君主の権威が強く、キリスト教カトリック教会が社会の中心であった。
4. 成年の男性市民による直接民主政が行われていたが、労働などは多くの奴隷が担っていた。

問12 古代メソポタミアにおいて、粘土板に文字を刻んで情報を記録する仕組みが発達した背景として、当時の社会状況をふまえた説明として最も適切なものはどれですか。 (2024年 奈良県公立入試 類似)

1. 仏教の教えを周辺諸国に広めるため、持ち運びが可能な軽い素材に経典を記す必要があったため
2. 巨大な墳墓の壁面に、王の死後の世界を描いた物語を装飾として残す必要があったため
3. 都市国家の運営において、収穫した農産物の量や交易の記録を正確に残す必要があったため
4. 亀の甲羅や動物の骨を焼き、そのひび割れの形から国の吉凶を占う儀式を重視したため

問13 宗教の歴史について、7世紀のアラビア半島を中心に興ったイスラム教の成り立ちとして最も適切な記述はどれか。 (2026年 三重県公立入試 類似)

1. ムハンマドが唯一神アラーから受けた啓示に基づき創始した。
2. シャカが修行を通じて、人間の苦しみを克服する教えを説いた。
3. インドの伝統的な信仰とアーリヤ人の宗教が結びついて成立した。
4. パレスチナ地方でイエスが説いた教えを弟子たちが広めた。

問14 中国の漢の時代に整備された、中国と西アジアや地中海沿岸地域を結ぶ交通路を何と呼びますか。 (2024年 徳島県公立入試 類似)

1. シルクロード
2. 海の道
3. 万里の長城
4. 御成道

答え合わせ・解説

問1	答え 2 殷	中国の文明は大河の流域で発達しました。その中でも黄河流域では紀元前16世紀頃にこの王朝が成立し、青銅器の使用や、神意を問う占いによる政治が行われていました。後に続く周や、広大な帝国を築いた漢、中国を再統一した隋よりも古い時代にあたります。
問2	答え 4 農耕に適した肥沃な土地が得られる大河の流域で成立した	四大文明はいずれも、ナイル川、チグリス・ユーフラテス川、インダス川、黄河・長江といった大河の周辺で誕生しました。これらの地域では、河川の氾濫によって運ばれる肥沃な土壌を利用して大規模な農耕が可能になり、食料生産が安定したことで人口が増え、国家や文明が形成されました。東アジアに限られた特徴ではなく、イスラム教の成立は文明誕生よりはるか後の時代のことです。
問3	答え 2 十字軍	11世紀後半、セルジューク朝（イスラム勢力）がパレスチナ地方の聖地エルサレムを占領したため、ローマ教皇ウルバヌス2世がその奪還をヨーロッパの諸侯や騎士に呼びかけました。この呼びかけに応じて組織された軍隊を十字軍と呼び、13世紀後半まで断続的に遠征が行われました。
問4	答え 3 象牙や石で作られた印章に文字が刻まれているが、現在も解読されていない。	インダス文明では、独自のインダス文字が使用されていましたが、他の文明の文字との比較研究が進んでいないため、未だに解読されていません。選択肢にある他の特徴は、エジプト、メソポタミア、中国の各文明のものです。
問5	答え 1 くさび形文字と太陰暦	西アジアの「肥沃な三日月地帯」で成立したメソポタミア文明は、チグリス川とユーフラテス川という2本の河川の恩恵を受けて発展しました。この文明では、乾燥させた粘土板に葦などで刻む「くさび形文字」が発明され、記録や商取引に利用されました。また、天体観測により月の満ち欠けを基準とする「太陰暦」が作られ、これが後の暦の基礎となりました。ナイル川流域のエジプト文明（象形文字・太陽暦）と知識が混同されやすいため、河川の名前と文化の特徴をセットで整理することが重要です。
問6	答え 4 裁判の基準を明確にし、広大な領土を統一的なルールで統治するため	ハンムラビ王は、メソポタミアを統一した際、それまでバラバラだった慣習やルールを「成文法（文字に書かれた法律）」としてまとめました。誰の目にも見える形で法律を提示することで、公平な裁判の基準を示し、王の権威のもとで社会秩序を安定させる狙いがありました。
問7	答え 4 近世	日本の歴史区分において、戦国時代の終焉から明治維新までの期間は「近世」に分類されます。この時期は兵農分離が進み、幕藩体制という統一的な政治組織が確立されたことが大きな特徴です。500年頃までの「原始・古代」、武士の台頭が見られる1000年頃からの「中世」と区別されます。
問8	答え 1 ナイル川が定期的に氾濫する時期を予測し、農作業の計画を立てる必要があったため	古代エジプトでは、ナイル川が毎年ほぼ決まった時期に氾濫し、周囲に肥沃な土壌を残していく性質を利用して農業が行われました。この氾濫の時期を正確に知ることは、種まきなどの農作業の予定を立てる上で不可欠だったため、天体観測に基づいた太陽暦が発達しました。ピラミッドは王の墓であり、建設と暦の関係はこの選択肢の文脈には当てはまりません。
問9	答え 3 イスラム教勢力の支配下にあった聖地エルサレムをキリスト教徒の手に取り戻すこと	十字軍はローマ教皇の呼びかけに呼応したヨーロッパ諸国の王や貴族によって組織されました。主な目的はイスラム教勢力から聖地エルサレムを奪還することでしたが、遠征の過程で地中海東岸への進出や商業的利益の確保といった側面も持つようになり、西ヨーロッパ社会が外の世界へと拡大する契機となりました。
問10	答え 3 平安時代には、律令国家としての体制を整え、平城京の建設費用をまかなうために和同開珎が鑄造された。	和同開珎が鑄造されたのは、平安時代ではなく奈良時代（708年）のことです。当時の政府は、平城京への遷都や建設の費用に充てる目的、そして貨幣を流通させることで国家の権威を示す目的でこれを発行しました。旧石器時代の打製石器、弥生時代の青銅器、古墳時代の埴輪に関する記述は、それぞれの時代の特色を正しく表しています。
問11	答え 4 成年の男性市民による直接民主政が行われていたが、労働などは多くの奴隷が担っていた。	アテネでは、ポリス（都市国家）の市民権を持つ成年の男性全員が直接話し合いに参加する政治が行われていた。市民は戦争や政治に参加する義務と権利を持っていたが、その生活や経済活動は多くの奴隷による労働力によって支えられていた。他の選択肢の太陽暦は古代エジプト、カトリック教会の影響は中世ヨーロッパ、男女平等の選挙権は現代の民主政治の特徴である。
問12	答え 3 都市国家の運営において、収穫した農産物の量や交易の記録を正確に残す必要があったため	大きな河川の流域で農業が発展し、多くの人々が暮らす都市国家が形成されるようになると、蓄えられた余剰産物の管理や、遠方との交易の内容を正確に記録・保存する必要が生じました。文字は、複雑化した社会の運営や徴税を円滑に行うための実用的な統治ツールとして発明されました。
問13	答え 1 ムハンマドが唯一神アラールから受けた啓示に基づき創始した。	アラビア半島のメッカに生まれたムハンマドが、唯一神アラールの啓示を受けて創始したのがイスラム教です。他の選択肢について、シャカは仏教、イエスはキリスト教、インドの伝統信仰との結びつきはヒンドゥー教の成り立ちを説明したものです。
問14	答え 1 シルクロード	漢の武帝の時代に派遣された張騫の遠征などをきっかけとして、中国の特産品である絹が西方へ運ばれたことから「絹の道」とも呼ばれます。この道を通じて、西方の文化や宗教が中国へ、そして日本へと伝わるきっかけとなりました。